
麻生リトル・ラグーマン



神奈川県川崎市

麻生ラグビースクール

24年度 麻生ラグビースクールスタート!!

校長 三浦 幸宏

今年度も4月1日の日曜日より24年度の練習がスタートしました。

現在麻生ラグビースクールの子供の在籍数はここ数年大きな変化なく130名前後、コーチ在籍数は65名と総勢約180名で活動しています。まだまだ在籍数が少ない学年(特に幼稚園～1年生)があります。募集活動を毎年続けておりますのでお知り合いやお友達のご紹介をお願い致します。

総会は4月15日に開催し、24年度の各議案をご承認いただきました。又、母の会は総会に先立ち行われ、各担当のお母様の紹介、郵便振込の方法、クラッシュの説明等ありました。総会后恒例の懇親会も行われ、各学年チーフよりコーチ紹介と今年の抱負が発表されました。総ての会に多くの参加を頂き無事終了する事が出来ました。

人事面で、殆どのコーチの方々に各委員会に携わって頂く配置としました。戸惑い等があるかと思いますがサポート致しますので活発な活動を期待します。又経験者で比較的若いコーチが増えましたので、彼等の意見を取り入れて技術指導の活性化にも取り組んでいきます。

今年度、土曜日に3年生以上を対象に月1～2回程度を目標に自由練習をする事にしました。決して強制するものではなく来れる子供・コーチを対象に、日曜日とは異なり3年生から6年生まで合同で練習する時間を多く取り入れ各学年で刺激になればと考えています。

校長を仰せつかってから早いもので8年目になりました。今年の3月に初めて就任した時の6年生に逢いました。皆高校を卒業し大学に進学する子や就職する子供達です。楽しいひと時を過ごす事が出来ました。7年前とは大違いでみな立派になり頼もしく思いました。次代を背負う若者に成長していました。4人の子供たちが大学でラグビーを続けてくれると云ってくれました。校長として嬉しい限りです。又、麻生のOBもトップリーグ、イースト、大学、高校、中学等々のチームで活躍しています。今年もOBの活躍に期待し応援をお願い致します。

今年もスクールスローガン『次代を背負う若者づくり』のもと、思いやり・やさしさ・いたわりそして人の痛みが解る子供に育つよう人間教育にも取り組み、丈夫な身体と強い意志で頑張りぬく事の出来る子供に育ってもらう為に本気で向き合い、優しさと厳しさを持ってスクール活動に取り組んでいきます。

最後にグラウンドに来たら大きな声で挨拶しましょう！

子供・ご父兄・コーチが『三位一体』となり、『次代を背負う若者づくり』の最終目標を達成する為に邁進致しますので皆様のご理解とご協力をお願い致します。

基礎の共有

技術担当 大森 昇

<序文> 小さなコンテスト

1970年代のウェールズ代表で名をはせた史上屈指のWTB、ジェラルド・デイヴィスは「ラグビーの魅力」について以下のように語っている。

「ラグビーにはスクラムやラインアウト、バックスの抜き合いなど、小さなコンテストが連続する。だから、そのつど考える能力が試される」

指導するチームがトライをとるためには、いくつかの小さなコンテストを連続して制さなければならない。

連続して制する、という箇所がポイントで、途中で1つでも失敗するとトライは奪えない。

攻撃権を得ていてトライを取れなかった、ということは連続するコンテストの何番目かでミスがあったり、相手にコンテストを制された、などのトライを取れなかった要因が必ず存在する。

技術コーチは試合で起こりうるコンテストを設定し、連続して制することが出来るような練習方法を施策し、実行することが期待されている。

係るコンテストを体系化し、連続する順に整理したのが「基礎の共有」である。

「接近→展開→連続」(所謂、大西理論)を 紐解くベースのようなもので、この「枠組み」の中で考えると各学年方針の整理がしやすいのではないかと御紹介したい。

各学年ごとに

(a) 如何にして(コンテストを連続して制し)トライを奪うか?の計画整理

(b) トライが取れない原因はこのコンテストでつまづいている→対策、施策、フィードバックのように活用していき、ゆくゆくはスクール⇔ある学年の、または異なる学年間の、または学年コーチ陣同士のコミュニケーションツールとして用いることが可能ではないだろうか?

斯様な視点にて、今一度「基礎の共有」に目を通して頂きたい。

<基礎の共有……本編>

1. トライに至るプロセス

フル(15人制)でも、ジュニア(12人制)あるいは、ミニ(9人制、7人制)においてもトライを奪うまでのプロセスは全て以下のステップを踏んでいる。

① セットプレー

- ↓
- ② 展開＝仕掛け（n次攻撃）
- ↓
- ③ ブレイクダウン（仕掛けが有効なら④に進み、無効なら②に戻る）
- ↓
- ④ フィニッシュ(トライ)

攻撃権を得たチームがトライを奪えないのは、上の①～④のどこかでミスをしているか、または仕掛けが効いていない、のどちらか。

① セットプレーでのミス例

- ・ キックオフの相手キックをノックオンした
- ・ ラインアウトにてスローワーが真っ直ぐ投入出来なかった
- ・ ラインアウトにてジャンパーがボールを前に弾いた
- ・ マイボールキックオフのキックが5mラインに届かなかった

② 展開(仕掛け)でのミス例

- ・ センターがスピードもなく、ただ真っ直ぐボールを受けて突っ込んでいく
- ・ SO が単独で持ち込み、SO、CTB、SH の餌食となってパイルアップ
- ・ SH のパスが遅く、(又は不正確なため)SO が後方で相手 DF に捕まる

③ ブレイクダウン

- ・ 高い姿勢でモールを組んで、パイルアップ
- ・ キャリアーの次の2人目、3人目が遅れ、相手チームにボールを奪われる
- ・ 2人目、3人目が倒れてしまい、反則(オーバーザトップ、シーリングオフ)を取られる
- ・ ボール確保の後、SHの到着が遅れ、相手チームの防御網が整ってしまう
- ・ 全員がモール(ラック)に参加してしまい、2次攻撃が出来ない

④ フィニッシュ

- ・ プレッシャーを受けると(DFが視野に入ると)パスが出来ない
- ・ 数的優位(2vs1、3vs2)が出来ているのに、SOが気付かない(コールがない)
- ・ ランニングコースが流れているために、数的優位を活かすことが出来ない
- ・ オープン側のDFがいないのに、DFが揃っているブライド側に展開してしまう

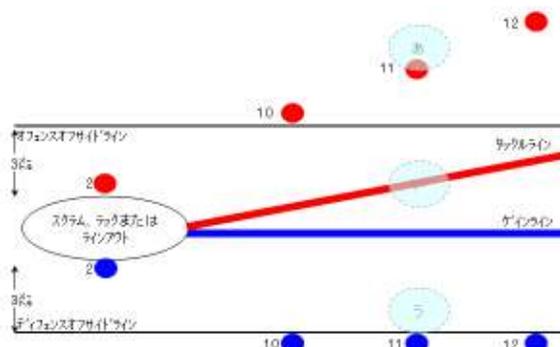
2. タックルラインとゲインライン

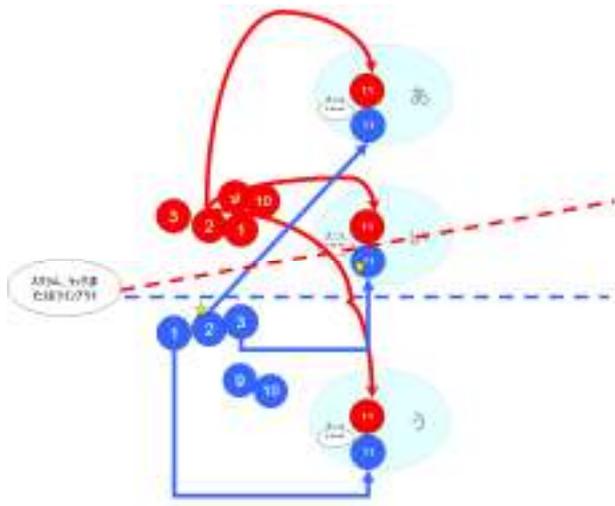
<ゲインライン>

ゲーム再開時にボールがあったポイント。攻撃側はこれより前に進めないと、攻撃しているのに後退することになる

<タックルライン>

対面(赤10と青10、赤11と青11)の中間点を結んだ線。同じ速度で近づけば、このライン上でタックルが行われる





(攻撃側)

タックルライン(赤ライン)&ゲインライン(青ライン)を突破し、【う】ゾーンでブレイクダウンを形成すると、ボールを再確保しやすい⇒2次攻撃も(数的)有利に⇒ゲインラインの突破を繰り返すと、トライに結び付く

(防御側)

攻守プレイヤーの中間地点=タックルラインで攻撃プレイヤーを倒し、【い】ゾーンでブレイクダウンを形成すると、ターンオーバーしやすい⇒タックルラインで止め続ければ、トライになることは無い

3. 「ボールの争奪(ブレイクダウン)」が現代ラグビーのキーワード

- ① 1次攻撃を行う際に、何も考えずにボールを回すとタックルラインで捕まり、上図【い】で形成されるブレイクダウンにてターンオーバーのリスクが高まる。(青赤のどちらが早く、勢い良く、【い】ポイントに飛び込めるかを考えて頂くと、攻守(青赤)どちらが優勢か、が御理解頂けると思います)
- ② パスが乱れるなどのミスにより、【あ】ポイントで密集が形成されると、リスクはもっと高まります。ボール再確保が出来ても、DFが揃っていないので、次の攻撃も苦しい展開となります。
- ③ ボール受けてから動く、または受ける前に動くなどの工夫により、少しでも前で(出来ればゲインラインを突破した【う】で)ブレイクダウンが形成できれば、①の逆で攻撃側はポイント到達の勢いを利用して、ボールの再確保は先ず間違いないでしょう。しかも、DF(青)プレイヤーは殆どがオフサイドの位置となり、DF数が不足するので、2次攻撃での数的優位が生まれ易くなります。

【コーチが考えなければならないこと】

⇒ 普通に回したのでは【う】地点でのブレイクダウンは出来ない。どんな1次攻撃をすると、【う】地点でのブレイクダウンなるかを考え、知恵を絞る、工夫をすること。

⇒ 【う】地点でボールの再確保が出来て、早く(遅いとDFが揃う)防御が薄い方向へ2次展開できれば、可也の確立でトライに繋がる。このことを子供たちに理解させるための「伝え方」を考えると。

麻生 RS レディースクラブ[クラッシャーズ]

2012.1.15 撮影



2012.4.22 撮影



2012. 2.26 撮影



クラッシャーズ担当 川原 篤

今年1月よりクラッシャーズ担当になりました川原です。よろしくお願いします。

ラグビーへの理解、子ども達への支援、スクールとの繋がり[三位一体の一貫＝スクールの活動方針]を目的に2006年5月、麻生ラグビースクールレディースクラブとして活動を始め今年5月で6年目を迎えます。 [通称⇒クラッシャーズ]

「安全を第一に楽しく」を活動方針に1月より月1回、月末を原則に活動しています。

安全と楽しさを考慮し2月よりタグ・ラグビーを実施しています。

ノンコンタクトラグビーなので安全でルールに柔軟性があり初心者、経験者ともにゲームが楽しめる [だれもが、いつでも、どこでも気軽に参加できる] ことから取り組むことにしました。

1月～4月毎回、笑顔が絶えない明るい雰囲気で行われています。参加者からは「疲れるけれど楽しい」、「他学年のお母さんと一緒に練習ができてよかった」、「技術的にも向上しているように感じる」、「気分転換ができた」など活動に前向きな感想を聞いています。今後も多くの方に参加していただけるよう支援していきたいと思えます。

担当コーチ紹介

川越義一 昨年までクラッシャーズチーフコーチ、麻生 RS コーチ歴22年、各学年のチーフを経験技術だけではなく、人間性を含めた成長を促す指導法には定評があります。

川口文夫 麻生 RS チームドクター、コーチとしても子ども達に関わっています。

日本体育協会公認スポーツドクター

清水賢一 県協会スクール委員会功労賞受賞、麻生 RS コーチ歴12年、2年連続6年チーフコーチを務め優秀な選手を輩出、現在4年コーチとして指導に当たっています。

牛山健太郎 麻生 RS コーチ歴12年、チーフコーチとしての経験を生かし現在幼稚園コーチとして精力的な指導を行っています。

川原 篤 現在ラグビーの普及・育成に携わっています。 日本体育協会公認コーチ

活動日時は麻生 RS ホームページでも確認いただけます。

新年度を向えて

DAGSコーチ 小松 正己

DAGSのコーチとなり3年目を向えました。中3のメンバーとは小学校1年生から9年間の付き合いとなりました。ラグビーを通し毎週日曜日の練習だけですが子供たちと関わり麻生RS・DAGSと最終学年として最後の1年を取り組んで行きたいと思います。そして年末には花園に行って全国制覇できるよう頑張らしましょう。

DAGSでの目標

中学一年 山本 凌介

僕は、数回練習に参加して思った事が一つだけあった。
「練習つらそうだな」そう思った。笑
しかしこの練習の向こうにはきっと何か良いことがあると思うし、小学部とでは違う要素がいっぱいあるのでワクワクしています。
自分にしかない個性を活かしてレギュラー目指したいです！

2年生になって

大森 鐵乃祐

2年生になって、これから頑張る目標は、「声をめいっぱい出すこと」と「低くタックルに行って目の前の相手を一発で倒すこと」だ。そのためには1回1回の練習で、その目標を意識して取り組まないとなかなか成し遂げられない。
「声をめいっぱい出すこと」という目標は、現在高1の先輩たちを見習いたいと思う。その先輩たちは、どんなに苦しくてキツイ練習でも決してその気持ちを表情に表さず、前向きな心でみんなと一緒に声を出して頑張っていた。そんな先輩のようになるために心がけていこうと思う。
「低くタックルに行く」という目標では、特に自分より体がデカイ相手を倒すことを心がけていきたい。いつも僕はタックルにいくとき、高いまま行ってしまうことが多くて、はじき飛ばされることがある。飛ばされないためには相手のヘソ部分に入り、そのままドライブし倒さなくてはならない。こういうタックルをするために、意識してやっていきたいと思う。
しっかり努力して、この目標を成し遂げ、これからの数々の試合を勝って、みんなと喜びを分かち合えたらいいと思う。

DAGSに入って

DAGS 一年 エラガ デヴィッド

僕は ラグビーを始めて今年で 三年目になります。
中学に入って ラグビーを続けるか 迷ったけど DAGSの練習に参加して 小学生の時とは 違う練習の辛さはあるけど 今まで 敵だった グリーンの沢山のメンバーと 同じチームになり 新しい仲間が増えて これから 皆で戦っていくと思うと ワクワクします。
中学の部活は野球部に入りました。
顧問の先生も 僕がラグビーをやっていることを 理解してくれて 土日 ラグビーがある時は 気にしないで 練習に行っておいで 野球部の試合にも ちゃんと出すようにしてあげるからと 言っ

てくれたので 両立するのは 大変だけど 三年間 ラグビーと部活を 頑張っていこうと 思っています。

「今年目標」

中2年 野川 亮

去年は、部活との兼ね合いでなかなかラグビーの練習に参加することが出来ませんでした。今年は中2になり、敵も味方も体が大きくなり、あたりも強くなると思うので、出来るだけ練習に参加し、僕のように体が小さくても相手を倒すタックルや、相手の当たりに負けない技術を身につけたいと思います。

日曜練習だけでなく、基礎練中心の土曜練習にも出来るだけ参加し、3年生の足を引っ張ることがない様、頑張りたいです。

DAGSで身につけたい3つの事

中学1年生 亀田 幹太

僕は、DAGSで3つの事を身につけていきたいと思っています。1つ目は、生活習慣です。日体大の時は8時から練習ということでもっと早い時間なので、前の日に早く寝たりなどする習慣を身につけたいです。2つ目は、体力作りです。僕は運動があまり得意ではないので、このDAGSでたくさん走るなどして体力を作りたいです。3つ目は、チームメイトとの交流です。DAGSでは麻生だけでなくグリーンなどからも来ている仲間がいるので、これから麻生だけでなくグリーンの子達とも普通に話せるくらいにしていきたいです。これからDAGSでこの3つのことを頑張っていきたいです。そして出来るだけ長い間DAGSを続けていきたいです。

今年の抱負

中学1年 小作 航平

ぼくが DAGS で頑張りたいことは、チームメイトと一緒に試合に勝つことです。なぜかという、6年ときは怪我でなかなか試合に出られなかったし、ファイナルカップで少しだけ出られたけど負けてしまったりしたからです。だから、試合に勝ちたいです。

勝つためには練習をたくさんしなければならぬと思うので、頑張ります。

でも、また試合に出られないような怪我をしたら元も子もないので、腰の怪我を悪化させないようにしたいです。

DAGS のコーチは 6 年生のときのコーチより厳しいと思うし、練習も大変だけど、試合に出られるように頑張りたいです。

6年生



(後列左から)・菅原健人・川原奨平・大森公乃祐・安井健太・井上謙亮・寺田大起・伊藤大吉
・大竹竜矢・萩原睦・安藤慎吾

(前列左から)・中司大也・横島拓朗・野川真・齋藤裕太・佐藤公亮・西野響太
(欠席)・大坪勇太・濱田透唯・真山巧也・宮澤朋輝

「麻生RSの最終学年としてやってほしいこと。」

6年チーフコーチ 小作 紀昭

4月を迎え、6年生として本格的に活動が始まりました。

麻生の新キャプテンとして「大也」、バイスとして「大勇太」は麻生ラグビースクールを精一杯、引っばってください。(何が引っばることになるのか？小作コーチには判りません。)

きっと君達が自らが考え、行動することが麻生の仲間にきっと伝わると思います。

6年生の18名の仲間は彼ら2人を助けてあげてください。(彼らにとって何が助けになるのか？これも判りません。)

やっぱり君達自身が考え、二人の力になろうと思ひ、行動を起こすことがどんなことであっても伝わると思います。最高学年となった君たちの全員の行動や気持ちが麻生の下級生を引っばると思ひます。

引っぱって何が起こるのでしょうか？(これは答えられます。)

必ず麻生は今よりも強いチームになります！

強さとは試合に勝つことも強さ。仲間との絆を大切することは勇気と努力が必要な大切な強さです。

最近小作コーチは「とにかくやってみよう！」と思います。やってみなければ判らないことが沢山あります。(君達が失敗してもコーチは誰も怒らないし、笑ったりしない。)

できることをやろうとしないことには変らず本気で怒鳴りつけます。

コーチ達はラグビーで教えることはもう余りありません。

皆が内に秘めている君達が気づいていない力を表に引き出す。

チャレンジする機会を数多くすること。そこを一生懸命に考えます。

「さあ、最終学年を楽しもう！」

6年コーチ 山中 淳郎

6年生の皆さん、いよいよ最終学年になりました。6年生はなんてまだまだ先と思っていたのにあつという間でしたね！4月になって朝の体操を前に並んでスクール全体を引っ張るようになり、それぞれ最高学年としての自覚も出てきたかと思います。

今年の目標は何といっても県大会での優勝です。これまで準優勝止まりでしたから、今年こそ優勝してスクール校歌にもあるように「麻生、ラグビー、ここに一ありー♪」を神奈川県下に示しましょう！そのために君たちは何をしなくちゃいけないか？時間はそんなに多くはありません。あと2ヶ月ちょっとで夏合宿で、夏休みのミニ合宿を終えたら県大会まで残り1ヶ月しかありません。つまり1回1回の練習にとにかく集中して取り組まなくてははいけません。練習でも、挨拶でも、タックルでも、オーバーでも全てにおいて誰かがやってくれるのを待つのではなく、**“まず自分がやる！”**を6年生のスローガンとして取り組んでいきましょう。

それと練習の中でもラグビーを楽しもう！苦しい練習を「苦しいなー」と思って練習しても楽しくありませんよね。苦しい練習でもどうやったら前回よりも上手くできるかを自分なりに考えて取り組むと達成した時に楽しさを味わえます！君たちなら必ずできますので今年1年間やってみよう。

コーチ達も君たちと同じく自らを叱咤激励して頑張りますのでついてきてください。そして県大会の打ち上げでは全員で喜び合いましょう！

ご父兄の皆様、いつも温かく見守っていただき有難うございます。いよいよ最後の1年です。とにかく一生懸命頑張りますので今年も三位一体でよろしく願いいたします。

「新学年を迎えるにあたり」

6年生コーチ 向野 禎明

いよいよ最終学年です。泣いても笑ってもこの一年しかありません。いつも言っていることですが、とにかくこの一年は自分の全てを出し切るということを意識してください。全力で取り組んだその先には、きっと何かがあるはず。全力での取り組みの後には、きっと小さな成功があるはず。

その成功の積み重ねは、自分自身の自信に変わっていきます。自信がなければ思い切ったプレーはできませんよね？ 思い切った声も出せませんよね？ 縁があってこの仲間とラグビーができることを幸せに思うと同時に、この素晴らしい仲間、環境で、自分の全てを出し切ろうではありませんか。

僕は残念ながら、今年一緒に練習をすることができません。海の向こうから応援しています！

6年生 安藤 慎吾

ぼくは今年、麻生ラグビースクールの最高学年なので、ふたつのことをやりたいです。ひとつめは、下級生を引っばっていくことです。ぼくは6年生なので、下級生の見本になれるようにがんばりたいです。

ふたつめはトライをとることです。5年生ではほとんどトライをとれませんでした。なので、今年はたくさんのトライをみんなと協力してとりたいです。

今年はこのふたつの目標を持って、悔いのないような1年にするため、がんばりたいです。

「最後の1年」

6年生 伊藤 大吉

今年、麻生RSでの最後の一年なのでこれまでの出来事を無駄にしないようにしたいです。それに、最高に楽しくラグビーをできるように練習中から声をだしたいです。

県大会は、去年はあまり良い結果をだせなかったので良い結果をだして優勝できるようにがんばります。6年生になると、ファイナルカップもあります。麻生RSでの最後の大会なのでよい思い出をつくれるようにしたいです。優勝するためには、体の大きい人を一撃でたおれせるように体を大きくして、すぐたおれないように足腰も強くしたいです。

麻生RSの最高学年として自分の持てる力を精一杯だしたいです。大会での優勝を、目指したいです。そして、最後の一年間を最高の一年間にできるようにがんばります。

「6年生の抱負」

6年生 井上 謙亮

最高学年としての一年間でがんばりたいことはタックルにいて相手をおしてボールをうばうことです。低くはいり一発でたおせるような強いタックルをめざしたいです。もう一つがんばりたいことがあります。それはスローイングです。試合の中で一球も相手にとられないようにしたいです。このチームで大切な一年なので、全力でがんばってファイナルカップ決勝戦へいきたいです。この一年間をやりきりたいです。

「最高学年になって」

6年生 大坪 勇太

僕の今年度の目標・・・プレー面では、いつも目標にしているのに、なかなか出来ない『前に出る攻撃的なタックル』と良いプレーに繋がる『声出し』を頑張りたいです。

プレー以外では、僕が下級生の時に優しいけど引っ張って行ってくれる先輩に出会えて、ぼくもあんな風になりたいなあ…。と思ったので、そういう6年生になりたいです。

「六年生の抱負」

6年生 大森 公乃祐

6年生での抱負はタックルをちゃんとして、相手を止めることと、ディフェンスラインに参加してオフサイドラインぎりぎりまで上がってディフェンスすることです。

タックルでは、「ちゃんと身体をあてていない」「最後まで相手を見ろ」など、いろいろとコーチに言われます。そこ以外にも悪いところがあると思うので、直して試合などでいいタックルができればいいな、と思います。

みんなで並んで相手を止める「ラインディフェンス」でも直さなくてはいけないところがあります。一度タックルして起き上がってから、ラックやモールの後ろで見てしまい、それから次のディフェンスラインに並んでいるらしく、「後ろでみるな！」とよく言われます。ただ、ラインに参加するのではなく、ラックの一番後ろの足のオフサイドラインぎりぎりまで上がり、横一線にディフェンスラインを引いて、相手を完全に止めたいです。

ディフェンスを完ペキにして、今年の県大会では優勝したいし、次のファイナルカップでは去年の6年生が成しとげられなかった優勝をぼく達で成しとげたいです。

そのためにたくさん練習をして個人プレーではなく、つなぐラグビーをしていきたいです。

「6年生になって」

6年生 川原 奨平

ぼくの目標はフォワードとしてスイープ、タックルからジャッカル、あたり、パスなど基本的な技術を身につけ、どんな相手にも勝てるよう努力したいです。また、みんなに尊敬されるような6年生チームにしていきたいです。

「フォワード魂」

6年生 齋藤 裕太

僕の今年の目標は、「2番・フォワード・フッカー」の仕事をやり切ることです。

僕は6年になる前のフッカーは全然、出来ていませんでした。だけど5年でハーフになって、どのタイミングでモールラックに入れば良いか、どうオーバーすればハーフが取りやすいか、コーチが教えてくれたおかげで良くわかりました。

今年最後の県大会、ファイナルカップでは、コーチに教えてもらった「2番・フォワード・フッカー」の仕事をやり切り、悔いのない1年にしたいです。

そして、低学年のお手本となるようなラグビーをしたいと思います。

「最高学年として」

6年生 佐藤 公亮

1年生の時に始めて、時があっという間に過ぎ、最高学年となりました。

6年生には重い責任がかかっていると思います。全学年をまとめるリーダー的な存在であり、また技術的にも「スゴイ」と言われるプレーを心がけたいです。

特にがんばらなくてはいけないのは、夏合宿だと思います。昨年菅平で、6年生がしっかりグループをまとめていたことを思い出します。ぼくも昨年の6年生のようにできるようがんばりたいです。

麻生ラグビースクール小学部最後の1年となるので、こうかいしない一年間にしたいと思います。県大会は優勝を目指してがんばります。5年生の時より相手はつよくなっていると思いますがそれに負けないくらい練習をしてレベルアップしてのぞみたいです。そして最後の試合となる「ファイナルカップ」では今までコーチから教えてもらった事を全て出しきりたいと思います。

コーチよろしくお願いします。

「6年生としての意気込み」

6年生 菅原 健人

自分が6年生になっての意気込みは、全力をつくし、声を出して、落ち込まずに、楽しいプレーをする、ことです。

自分がスタンドになって、色々なプレーを学び、そして学んだことを試合で生かしたいです。

自分は、ファイナルカップで卒業した6年生と一緒にプレーをしたので、今年もファイナルカップでの勝利を目指します。

自分は、卒業した6年生の試合を見て「すごい!!」と思いました。その理由は、タックルでは確実にヒットさせたり、アタックでは、相手を吹き飛ばすようなプレーをしていたからです。自分は、5年生の時に一度もそんなプレーをした事ありませんでした。自分もそんなプレーが出来るようにしていきたいです。

「新6年としての抱負」

6年生 寺田 大起

今年は、試合でいっぱい走って、オーバーやスイープをきっちり決めたいです。どんな相手にも、こわがらずに本気であたってつきとばしたいです。体の芯に相手をあてて、タックルして倒したいです。

県大会とファイナルカップでは、優勝したいです。

「6年の目標」

6年生 中司 大也

僕の今年の目標は、

- ①一発で、相手をたおす強いタックル！
- ②自分のため、チームのために大きな声を出す。

タックルはすごく重要なので、チーム全体がはげしいタックルをできるようになれば、もっと強いチームになれる。「だれかがやってくれる」ではなく、「オレが止めてやる！」そう言う強い気持ちが大事だ！！ 声を出すと、仲間がどこに居るのか、どのタイミングでパスを出すか、もらえるか等良いことがいっぱいある。相手にいやがられるくらい、大きな声を出す。

最高学年として、楽しいだけの仲間ではなく、もっと真けんにラグビーに取り組めるような、仲間でありたい。

「今年の抱負」

6年生 西野 響太

僕の今年の目標は、モールから早くボールを取り、早くスタンドにパスを出せるようになることです。
そして、この目標のようにプレーをして、県大会やファイナルカップで優勝することです。

「6年生になって」

6年生 野川 真

僕の今年の目標は、2つあります。

まず1つ目は、ゲームキャプテンとして、声を出しチームを引っ張ることです。試合でつらい時、きつい時でも、声をかければ、チームメイトも頑張ろうと思えるからです。

2つ目は、今年からウイングになったので、しっかりついていき、今以上にオーバーすることです。そのことにより、仲間へボールがつながりやすくなり、トライがとれるからです。以上の2つが、僕の今年の目標です。

「ファイナルカップに優勝するために」

6年生 萩原 睦

ぼくは、ファイナルカップで優勝したいです。そのためにぼくは、タックルをがんばって練習したいです。最近、タックルしようと思って、タックルにいても相手をしっかりつかまえられなくてぬかれてしまうことがあります。このあいだの、海老名との試合でもつかまえられず、ぬかれてしまいました。タックルするときにパックをちゃんとすればしっかり、相手をつかまえてタックルができると思います。あと、顔をあげてねらいをさだめてタックルをするといいと思います。

ファイナルカップにはいろんな強豪なチームがいると思います。その中で優勝するためには、やっぱりタックルをしっかりすることが大切です。

だから、しっかりタックルして、今まで以上にタックルをしたいです。

「全力をだしつくす！！」

6年生 濱田 透唯

ぼくの 今年の目標は、「ファイナルカップで優勝」です。そのためには、日々の練習を全力をつくしてがんばり、声がかすれるまで出してみんなを引っ張っていきたくと思っています。ハーフというポジションは ゲームの流れを左右するので、一球一球大切に素早くパスしていきたいと思っています。やり残したことがないように 全力でがんばります！！

「6年生になってがんばりたいこと。」

6年生 真山 巧也

試合で1回はトライをしたいです。今までトライを一回もしたことが無いからです。どうやったらできるのか、自分がトライすることを想像すると恥ずかしいです。でも、そろそろ実現させたいです。

「6年生の目標」

6年 宮澤 朋輝

ぼくの6年生での目標は低く、たおす、しんとしんをあてるタックルと練習でも試合でも全力を出すことです。

そして県大会やファイナルカップで勝ちたいです。

6年生 横島 拓朗

6年生になって、みんなの前に出て、はずかしいけど、今までも自分たちがそうだったように、みんなも6年生のまねをしてラグビーををすると思うので、下級生のお手本になれるように、元気に頑張りたいです。

6年 井上謙亮（父）正敏

最高学年として、来年の3月に“この1年精一杯がんばった！”と胸を張って言えるよう、練習や夏合宿、試合で持てる力を出し切ってくれることを期待しています。1年間一生懸命に取り組むことで、勝つことよりもっと重要な何かが得られるはずです。

最後にコーチの皆様、いつも親身にご指導頂き有難うございます。今年も引き続き宜しくお願い致します。

「強い気持ち・熱い気持ち」

6年 齋藤裕太の母

とうとう、6年生になりました。1年生の夏休み明けに入校したのですが、なんとなくやってるよな裕太でした。何度「そんな中途半端にやるならやめなさい！」と言ったか…。

そんな裕太が、いつの頃か試合後や練習後には満面の笑顔(ドヤ顔?)、やり切った感のある表情…、時には悔し涙…、どれも「強い気持ち・熱い気持ち」のあらわれだと…。

11歳の裕太が「強い気持ち・熱い気持ち」をこんなにも出せること、そして、この気持ちを引き出してくれたコーチの皆様、6年生の子供たちに感謝しています！

最後の合宿、県大会、ファイナルカップ、すべての行事が最後なのですが、この1年間で「強い気持ち・熱い気持ち」ですごし、最後の修了式を最高の笑顔(ドヤ顔)で迎えてくれたらと思います。今年度よろしくお願ひいたします。

「最高学年母として」

6年生 佐藤公亮 母 栄子

1年生で入校し、あっという間に小学部の最高学年となりました。子供達は、自分達がそうなった事をしっかり意識しているようです。コーチ達はそういう事も、自然に教え込んで下さっているのですね。そして、母達にも、5年母としての係りを終え、最高学年の母として全ての母達の見本となるように、意識付けがされています。子供にだけ『がんばれ』では伝わりませんね。できる限りの応援をしていきたいと思っています。コーチの皆様、6年お母様、残り1年よろしくお祈りします!!

「6年生ご父母の皆様へ」

6年生 菅原健人(父)

5年生 BK コーチ菅原

6年生ご父母の皆様。日頃6年生の試合や練習会場へ顔を出せないことが多い中、次男の健人が大変お世話になっております。この場をお借りして、御礼申し上げます。

さて、今春より麻生 RS では高学年(5年生～6年生)、中学年(3年生～4年生)、低学年(1年生～2年生)区切りでの育成を指向しております。

ご高承の通り、5月から6年生の向野コーチが海外赴任されることもあり、高学年合同でのボックス練習は、主に5年生コーチが担当いたします。5月からは小職もご子息の6年生諸君と少なからず公式に交流いたしますので、よろしくお願いいたします。

特に、5年生の上田コーチ・米本コーチのお二人は、経験だけでなく現役として動ける体を保持しておられ、お二人のプレイを見るだけでも、6年生に良い刺激を与えられるものと確信しています。

なお、現在考えている指導の方向性(特にボックス)を少々ご披露します。

スローガンとしては、小職から今年度5年生へのこだわりは「声」と「前」のシンプルなものです(5年生頁ご参照)。一つ目は、プレイしながらも聞こえる大きさの「声」を早めにかける。二つ目は、アタックでも「前」、ディフェンスでも「前」、です。これらは、6年生にも当てはまるかと思えます。両学年双方にこだわっていく所存です。

指導の基本としては、次のステージ(中学や高校)に進んだときに、「指導者に迷惑を掛けない」、「プレイヤーに悪癖脱出の苦勞をさせない」ということを常に考えています。言い換えれば、「何を教えるか」より「何を教えて(染み込ませて)はいけないか」に注意を払っていきます。

小学生の間に身に付けさせたいものとしては、洞察力と判断力です。小学生のラグビープレイヤーとして最低限の体力(普通の6年生より少し上のもの)以上のものは求めないでおきます。ミニ(小学生)においては、筋力・持久力のアップよりも洞察力・判断力を養う手助けをしたいと考えます。そのために、できるだけ多くの「引き出し」を用意してあげたい、が小職の思考の基本です。「これダメ、あれダメ」というより、「これもある、あれもある。そのなかから自分で選択する」のがベストと考えます。

以上は、今春大学生になった長男の過程を見ながら約 10 年間スクールをお手伝いしてきた、現在の所感です。十人十色のラグビー観があると思います。ご父母の皆様からも、グラウンドで多くのご意見頂戴したいと思います。

小学生最後の一年です。一刻も無駄にしないよう頑張ります。

「今年 1 年の活動に向けて」

萩原 睦&起 父

ラグビーを通して、子どもたちが自分を磨き、仲間を助け、素晴らしい人格を備えて社会に飛び立つことを願ってやみません。同じラグビーに携わる者として、ARSの皆さんと気持ちは同じです！

スタッフ・コーチならびに保護者の皆様、常日頃から子どもたちのためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。今年 1 年もよろしく願いいたします。

「6年生になって」

6年生母 真山 寿江

小学生最後の学年になりました。幼稚部から通ったことがあつと言う間です。スポーツを通して成長を見ることができて親として楽しいです。今まで続けてきたことに自信をもって、この一年間をがんばって下さい。

「最高学年と初県大会」

6年 宮澤 朋輝 父 宮澤 秀毅

幼稚園からラグビーを始めた朋輝は早いものでもう6年生。

いろいろやらせた習い事の中で唯一続きました。

それでも、練習時以外はほとんど、ラグビーのことは考えていないし、撮影したビデオを見せても最後まで見てないし。

今年は小学6年生として、最後の県大会でもあり、ファイナルカップもあります。

「相手が強いから勝てないや」ではなく「強い相手だけど、一人一人が最高のプレーをすれば勝てる」って気持ちで、試合に望んでほしいです。

次男樹は入校は1年生ながら、その前からふるさと公園での練習にも参加していました。

3年生になり、直接コーチとして見ることもなくなりましたが、遠くからときどき眺めると、とりあえず一生懸命やっているようです。

3年生になった今年は秋に県大会が始まります。チームの人数も7人になり、それぞれのポジションに役割があります。自分のポジションの役割だけでなく、周りのポジションについても、役割を理解すれば、自分がどうやればいいのかもわかるかなと思います。

でもこれは大人でも難しいですよ。

私自身は3度目の幼稚園コーチ。自分の子供がいない学年は初めてです。
子供達にずっとラグビーを続けたいと思ってもらえるよう、子供たちに接していきたいと思います。

6年生 横島拓朗 母 横島 由紀

小学生の時にラグビーをやっていてよかったと思うような体験をしてほしいです。そして本番の試合以外でも、「本気」の「仕事師」として、チームの一員を感じられる1年であってほしいです。

5年生



新5年生のメンバー(Withコーチ、日大生@日大フェスタ)

自分のために、チームのために

5年チーフコーチ 曾我 浩

5年生のみなさん。

7人制最後の試合では、藤沢Aにも勝ち、自信をもったよね。

9人制になったけど、新しいポジションにもなれてきたことと思います。

6年生になるまでに、曾我コーチは、2つのことをいつも考えて練習に取り組んでもらいたいと思います。

1つ目は「**もっとうまくなりたい！という気持ちを持つこと**」です。

言われたことだけやっているんじゃ、せつかく来てもつまらないよね。

もっとうまくなるためには、もっとコーチの話をよく聞くことと、わからないことがあったら恥ずかしがらずに質問しよう。一番話しやすいコーチでいいから、必ず1回は質問しよう！

2つ目は、「**チームが強くなるためにがんばること**」です。

試合中、一緒にやっている仲間が、大事なところでミスをしたらどうする？「何でこんなところでミスをするんだ！」と思うかもしれないけど、ミスをしてしまった子の気持ちはどうだろう？

曾我コーチは、勝っても、「お互いのミスを責め合っているチーム」よりも、負けたけど、「最後まで仲間を信じて、助け合ってがんばったチーム」の方が強いチームだと思います。

ミスをしたり、何をやったらいいのかわからない仲間がいたら、まず声をかけて、励ましたりわから

ないところを教えてあげよう。

これからは、6年生と一緒に練習することが多くなると思います。こわがらずに、上級生の胸を借りて、5年チームを強いチームにしていこう。

来年、みんなが6年生になったら、今度は下の学年の子と一緒に練習をするようになるから、その時まで「かっこいい6年生！」になれるように1年間がんばろう。

ご父兄のみなさま。いつも暖かく応援いただきありがとうございます。

5年生は、人数の少ないことに悩むよりも、少ない利点を生かして、チームとしての結束力を高めたいと思います。

とはいっても、少しでも人数を増やしたいと思っています。

高学年との練習など、スクール全体での取り組みも進めていきますので、引き続きご協力をお願いします。

5年サブチーフ 外岡幸隆

新5年サブコーチの外岡です。1月に新体制に移行し、9人制シフトに取り組んできました。新ポジション移行の「目玉」は、「ローバー制」(さまよう人→どこにでも顔を出す人)の採用です。「ブラインドウイング」を第4のフォワードと位置づけ、1次攻撃にいち早く駆けつけ、ボールを支配する。またディフェンス時も一番に駆けつけ、ボールを奪う。…ことを目的としています。器用な子供の多いこの学年は、新ポジション+戦い方もすぐに順応し、これまで全く歯が立たなかった藤沢Aに勝ち(感激して泣く子もいた)、多摩RSの高学年ともいい試合ができるなど、まずまずのスタートではないかと持っています。また今年から土曜練習も開始され、6年生と接することが多くなります。体格・スピードの違う上の学年の胸を借りることは「いい経験」になりますので、前向きに取り組んでいただきたいと思います。ずっと課題である「声をだすこと」、「戦うハート」は、そのまま課題であり続けています。この課題は、ひたすら「言い続ける」しかないと思っていますので、ご父母の皆様もご協力よろしく願います。

新年度を迎えて

5年コーチ 小山田俊広

早いものでこの学年の担当になって丸4年が過ぎました。幼かった子供たちも少年らしくなりました。今年から9人制です。今年から来年の最終学年優勝を目指して練習頑張りましょう。

そのまえに、きみたちが最高の笑顔でこの学年を終われるようにコーチたちも、あの手この手を考えます。やるぞ！5年生。よろしく願います。

5年コーチ 宮内伸也

いつまでも小さいと思っていた子供達も、いつのまにか5年生になりました。

週に1回しか会えませんが会うたびに成長が垣間見られます。

休憩時に、前までは無邪気に走り回っていた子が黙々とキック練習する後姿は、たくましさを感じる時があります。

これからも折に触れ成長してゆく瞬間に立ち会える事を期待しています。

夏合宿を実り多いものにする為にも、これからの練習 1 日 1 日が大切になります。
一段と気を引き締めて真摯に子供達に向き合うべく、私自身鍛錬する決意です。
(早い話、 瘦せたい ということですが。。。 ご期待ください。)

今年度の目標「声」と「前」

5 年コーチ菅原

5 年生と一緒にやっていきたい今年度の目標は、シンプルに二つです。
一つ目は「声」。二つ目は「前」。
「声」は、味方に聞こえる「声」を早目に出すこと。特にピンチの場面では、「声」です。
「前」は、アタックでも「前」。ディフェンスでも「前」です。
一年間「声」と「前」にこだわって指導します。
一緒に頑張りましょう。

今年のテーマ

5 年コーチ 上田博朗

自身この学年の子供たちと迎える 2 年目のシーズンだぜえ。昨年はもう少しいろいろ教えてやりたかったぜえ。今年は俺も変身するぜえ。みんなももう少し元気に楽しく練習しようぜえ。ワイルドだろう。

さて、新 5 年生の皆さん、今年はずいぶん「元気」をテーマにしてほしいと思います。合同練習等で感じることは技術的には優る点が多いのに、元気さでは圧倒的に劣るのです。これはいつも各コーチに指摘されていることです。ラグビーは精神面のモチベーションがプレーに多大に影響すると思います。技術やセンスを持ち合わせている麻生の諸君なら、元気さを前面に出せば他の強豪チームも圧倒できると思います。乱文で失礼しました。

新コーチ紹介

5 年コーチ 米元勇一郎

息子(4 年)が三年前から麻生RSにお世話になっており、以前から現役を引退してもラグビーに関わりたと思っていた所、三浦校長はじめコーチの方々にお誘い頂きましたので、コーチを務めさせて頂く事にしました。

担当学年は 5 年生です。5 年生の父母の皆様、今後とも宜しくお願い致します。

今はまだコーチとして何をしたいのかも分からず迷走中ですが、ラグビーが大好きなので子供達と一緒に楽しみたいと思います。

子供達には仲間がたくさん出来る事の素晴らしさ、仲間を思いやる気持ち、一生懸命やるからこそ「楽しさ」が出てくるという事を少しでも伝えられればと思っています。

息子がラグビーをしてくれている事は嬉しいです。ただ、どうしても厳しい見方をしてしまい、息子は私に試合や練習を見られるのを嫌がっています。私がコーチになった事で息子から離れたので、今はホッとしているのではないかと思います。(笑)

ラグビーその他スポーツの経験の有無

小学校4年～ ゴルフ・バスケット

明大中野中学・高校でラグビー部(中学1年はゴルフ部でした)

関東学院大学で4年間ラグビー部

三洋電機ワイルドナイツで7年間プレー

キャノンイーグルスで2年間プレーし現役を引退

趣味:ゴルフ、読書、お酒、麻雀

(お誘い頂ければお付き合いさせていただきます！)



5年生のみんなへお願い

・声を大きく出そう！(コーチの方がいつも大きいです)

・コーチが話をしている時は、コーチの目を見て話を聞きましょう！

・分からない事があったら、コーチかチームメイトに聞こう！

(分からないまま練習しても上手くなりません。聞くのは恥ずかしい事じゃないよ！分からないままている事が恥ずかしい事です！)

みんなはもっともっと上手くなれるから、一緒に楽しく頑張っていこう！！

『今年の抱負』

熊谷 優

ぼくの今年の目標は、県大会で優勝することです。そのために、毎週の練習と県大会前の合宿をがんばりたいです。

練習の中で、一番がんばりたいのはタックルです。なぜかという、ぼくはまだ、タックルがこしよりに入ってしまうし、目を相手につけてタックルすることもできません。県大会までにこの目標をクリアして、優勝したいです。

今年の目標

5年 古田 空

今年のぼくの目標は県大会で優勝することと、声をたくさんだし、いっぱい走る事です。なぜなら、

県大会でまだ1度も優勝がしたことがなく去年も田園に負けて涙をのんだからです。

学年目標も県大会を優勝し、のどがかれるくらい声を出すことと、6年生から2トライを取ることで

す。

「今年の目標」

齊藤 岳

ぼくの今年の目標は2つあります。

1つ目はタックルで、低くタックルを入り倒すことです。

2つ目はトライをとることです。そのために、練習でやったことを試合でできるようにしたいです。

「俺はラグーマンになる！」

5年 齋藤裕人

おれのポジションはフォワードだ。ボックスのフォローをする大事な役目だ！だが、田園戦ではどうだ、ボックスがつかまっているのに、オーバーをして助けない、立ち止まっているだけだ。怖い…、そんな気持ちにばかり押されて点を取られてしまった。くやしかった。恵一郎や航太がオーバーしているのにおれはどうだ…。タックルもしなければ、見ているだけだった。

勝つ気持ちで行くんだ！勝つ！勝つ！勝つ！そうだ！おれがオーバーしなければ誰がオーバーするんだ！みんなが静まりかえっているときに声を出せ——！元気出せ——！

そうだ！おれはラグーマンになる！！よっしゃー！やってやる——！！！！！！

今年度の目標

5年 小島 稜

今年度の目標は県大会で優勝することです。3、4年のときはオーバーが押し負けていたので今年素早く動いたりする練習をして優勝を目指したいです。

夏合宿も頑張りたいです。

「5年生でがんばりたいこと」

5年 森田恵一郎

ぼくが5年生でがんばりたいことは、県大会に限らず、全ての試合で勝つことです。理由は、県大会だけに限ってしまうと、一つ一つの試合が無だになってしまうと思ったからです。勝つためには、自分はスタンドオフとしてみんなに指示をして、一つ一つのプレイの最悪の場合などを考え、そのプレイにりんきおうへんに対応できるようにしたいです。

今年の目標

5年 小野 航大

県大会で優勝すること。

そして、そのためにはパスを右、左に遠くにせいかくに投げられる様になる。

毎日、ボールを持って握力を強くする。

5年 山崎 太凱

密集の状態になったとき 素早く入っていき、ハーフが簡単にとれるようにする
どんな位置からもタックルを決めたい!
もっと声をだす!!

海老原翔空

ぼくが五年生になって頑張りたいことは、タックルです。とくにパック足をかく、前をみて言う。を目標にしたいです。あとでかい人でも下にいっていきたいです。そしてみんなに「よくやった」と言ってもらいたいです。

あとパスを誰でもとれて遠くに投げたいです。それと倒れた時にたてにたおれたいです。

新学年を迎えるにあたって

5年生 向野 椋耶

ぼくの課題は、タックルです。最近、前よりも肩にヒットするようになりました。だが、まだカンペキとは言えません。なので、夏合宿までに「前よりもうまくなれるようになったな」と思えるように一生けん命練習したいです。

こうげきでは、モールラックに近づくことが多いので注意したいと思います。ほかにもいくつか練習が不十分なところがあるので、きちんと練習して、まずは夏合宿で「菅平賞」がとれるようにしたいと思います。

「今年の抱負」

5年生:津国大喬

今年の目標は、とくかく「声を出していくこと」です。

なぜならば、声を出すことでチームの雰囲気をもりたてる事ができると考えるからです。

チームが一丸となって良いモチベーションを保つことができれば、最終的に「勝利」につながると確信しています。

今年はバイスキャプテンとしてチームを引っ張り、チームに貢献する。皆から認められるようなプレイや声出しをしっかりと意識してやりたい。

「ライバル意識？」

齋藤裕人の母

裕人の書いた原稿をそのまま打ち込みました。

裕人には6年生の兄がいます。兄も同じフォワードです。そして5年生と6年生になった二人は練習を一緒にさせていただく機会が増えました。それが裕人の気持ちに火をつけたのか？ライバル意識？でしょうか…。違うような気がします。6年生との練習で、裕人は兄のガッツを目の当たりにしたのだと思います。そして彼なりに何かを感じたのだと思います。裕人に厳しいことをいっぱい言ってしまった鬼母です…。でも裕人の原稿を読んで、大笑い&期待 UP、裕人がんばれ！応援しているからね！今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

小島 稜 父

コーチの皆様には、いつもいつもの情熱的で暖かいご指導たいへんありがとうございます。頭が下がります。

おかげさまで、本人は、実力とは関係なくラグビーが大好きになり、練習も苦にしていないようです。親から見ても、少しずつですがたくましくなってきたことを実感できます。微力ながらも家族で応援したいと思いますので、今年もよろしく願いいたします。

「一歩一歩」

5年 森田恵一朗の母 森田康恵

久しぶりにグラウンドへ行った3月の初旬。グラウンドに向かって挨拶する恵一朗の姿がありました。そして帰る時も。言われなくても挨拶できるようになったんだと成長を感じましたが、もう後輩たちのお手本となる学年になったのだから当たり前かもしれません。

今年は5年生として、スタンドオフとして、どんな一年を過ごすのかしら？
一年後、挨拶の声小山田コーチに負けないくらい大きくなっているといいなあ(かなりの高目標！)、練習や試合で良く声が出るようになってほしいなあ、一歩一歩の成長を楽しみに一年間過ごして行きたいと思います。母も一緒にグラウンドへ挨拶します。

5年 小野 航大 母 小野 桂子

小学1年からお世話になり ついに高学年の仲間入り。

見学した日に子供よりも先に入校を決めていた私達でした。あれから早4年、たくさんの方々にささえられ、今の航大がいると思っています。

相手にタックルにいく時にグーと腰を落としてむかっていく我が子をたのもしいと感じる事も多くなってきました。

県大会優勝を目標にかかげ、打倒田園・打倒横浜と云っています。

5年生は人数は少ないですが、仲間を思いやる心を持った子供たちです。みんなの協力できっと強くなってくれると信じています。コーチのみなさま今年もよろしくご指導お願いします。

山崎太凱 父母

今年の抱負(希望)としましては、まだ見ていない太凱のトライシーンを見てみたい！

入ったころよりは少しずつ、少しずつ成長してきていると感じています。

トライをとることによって、技術的にも気持的にも大きく飛躍できるのではないかと考えています。

ラグビーの動きを頭で理解し、練習・試合を通じて体感することを積み重ねて行ってほしいです。

4年生



(後ろ) 清水翔太コーチ 亀田コーチ 猪腰コーチ 清水コーチ 田口コーチ 山本コーチ

(2列目) 芝田悠馬 山内太朗 千秋武尊 児玉将梧 奥川朝陽 熊谷祥 阿部凌大 太田佳吾 米元悠翔 津国千智
宮坂瑛人 日笠壮太 野田怜佑

(1列目) 飯島 亮太 安藤雄也 吉田隼輔 萬場康生 横尾瑛 野村雄亮 上田武蔵 斎川夏央 角田翔 原田健匠

“チャレンジ、

4年チーフコーチ 山本 慎一

今年は子供達に何でもいいから“チャレンジ、してもらいたいと思っています。1月から昨年のチーム構成を大きく変えました。新しい仲間と組むことによって、新たな発見があるでしょうし、自分のことをもっとみんなにアピールしてほしいと思っています。プレーでも性格でも積極的になって、チームを引っ張ってってもらいたい。今まで消極的な子供にとってはチャレンジです。ポジションも、もっといろいろやってもらいたい。担当コーチにお任せしていますが、いろんなポジションにチャレンジしてもらいたい。体の大きさや足の速さは関係ありません。経験することによって、もっと自分が生かされるかもしれないし、ラグビーの面白さが発見出来るかもしれません。去年勝てなかった横浜にチャレンジしてもらいたいし、声が小さい子は、勇気を持って大きな声が出るようにチャレンジしてもらいたい。子供達自身が自分で考え、何か一つでいいから大きな目標を決めてチャレンジしてほしい。結果は別として、チャレンジすることが大事で、きっと何かをつかんでくれると思います。我々コーチは、そのサポートをするだけです。ラグビーを通じて、子供達が少しでも成長できるように頑張っていきたいと思っています。引き続き1年間ご支援の程宜しくお願いします。

次代を担う若者づくり

4年サブコーチ 古田 十

最近、アキラがコーチや子供たちの間で「ジャパン」と呼ばれています。単純に、JAPAN のジャージで練習しているからです。本当に瑛が JAPAN になったら、コーチは自慢の生徒になるでしょう。しかし、私たちの目的はそこにはありません。でも、2019年にはワールドカップが行われます。先日は、セブンスのワールドカップが秩父宮ラグビー場で開催されました。それを知っている日本人はおそらくほとんどいません。千秋コーチのような方がたくさんいらっしゃったらどれだけ盛り上がったか。ホスト国にもかかわらず、村田 JAPAN は一つも勝てず…。日本でマイナースポーツであるラグビーを何とか普及させたい。コーチたちはそんな思いで日々を過ごしています。少なくとも私は。まだ、小学校 4 年生。6 年生の県大会までには 2 年半くらいあります。中学、高校、大学、社会人、クラブチームと続きます。あせらず、ゆっくり、かなと考えます。引き続きよろしく願います。

今年のもくひょう

4年生 阿部 凌大

ぼくのもくひょうはまずタックルをひくくやりたいです。あと今年はトライもがんばりたいです。キックはかんぜんに入るようにしたいです。400m走も早く走って1位をたくさんとりたいです。

麻生必勝！

4年生 上田 むさし

きょ年、県大会でじゅん優勝だったので、今年は優勝したいです。そのためには、土日の練習を手をぬいたりせずに、タックルやパスなどをしようと思います。ラグビーで必要なのはタックルなので、タックルをバンバンきめて、もちろんトライもとりに行って、優勝したいです。今年は絶対に横浜に勝ちたいです。

今年目標

4年生 野田 怜佑

ぼくはきょ年とおととの400m 走で100秒を切れなかったのが、今年こそは100秒を切って90秒台になりたいです。だから足が速くなるため毎日少しのきよりですが、走ることをつづけています。きょ年の県大会で横浜戦のときにほとんどタックルにいけなかったのが、今年の県大会では横浜とたい戦したら、ぜったい10回以上はタックルをきめて相手をいっぱいおしてボールを仲間につなげたいです。そのために、いきおいのある低いタックルを心がけて練習をしたいです。きょ年はじゅんゆう勝でくやしかったのが、今年は全勝ゆう勝をしたいです。

今年目標

4年生 太田 佳吾

守りの面では、タックルや前に出る時そろえるよう気を付ける。こうげきでは、しじを早く出し、ミスをしたくないようがんばる。県大会でゆうしょうしたいです。

トライするぞ!

4年生 飯島 亮太

去年は、タックルも、ボールを持って走ることもあまりなかったけど、今年はたくさんいいタックルをして、トライもたくさんとりに行きたいと思います。

今年の抱負

4年生 日笠 壮太

ぼくは、タックルをこわがらず、下にいくようがんばりたいです。

今年の目標

4年生 宮坂瑛人

ぼくの今年の目標は、キックの練習をいっぱいして、確実にキックを決めることです。なぜかという
と、ぼくは今年キッカーになったからです。まだ、キックのやり方や練習の方法を知りません。でも、
ぼくは県大会にはキックを外したくないので、キックの練習をいっぱいします。そして、県大会で優勝
したいです。

今年の抱負

4年生 米元 悠翔

今年はタックルを低くできるようにするのと、ジャッカルをできるようにしたいです。あと県大会で優勝
したいです！

4年生の目標

4年生 原田 健匠

ぼくは、三年生の時に県大会で優勝できたのでとてもうれしかったです。四年生になった今年も連
続優勝をねらいたいです。そのために、ハーフの球出しを早くしたりタックルはしっかりと前を見て行
くようにがんばります。あと、練習のときの400メートル走も新記録を目指して体力をつけるようにガ
んばります。

今年の抱負

4年生 吉田 隼輔

今年は、ボールをせっきょくてきに取りに行つて、トライができれば、トライをする。合宿では、もっ
とタックルがうまくなれるように、練習したいです。

今年目標

4年生 横尾 瑛

今年は3チームが県大会で優勝できるように練習からみんなで協力してがんばります。

四年生でがんばりたいこと

4年生 萬場 康生

僕は、400メートルを速く走れるようになりたいです。目標は80びょうを、きりたいです。1200メートルも5分6びょうのきろくをこしたいです。

がんばる

4年生 熊谷 祥

去年の県大会は、優勝できなかったので、練習をがんばる。合宿もがんばる。タックルが一番だめなので、がんばって練習する。県大会は、がんばって、ぜったい優勝したいです。

トライをぜったいに決める！

4年生 山内 太朗

今までは、声をださなくてコーチに注意されていたから、これからは、たくさん声を出してトライを1本じゃなくてたくさんトライしたい。あとタックルのとき、タックルをしてすぐにたおれるんじゃなくて、ふんばってたおれるようにしたい。あとぼくはいつもパスをもらうのがおそくて、すぐにあいてにつかまっちゃうからダッシュをつけて、遠くからパスをもらいたい。3年生の時は、県大会でじゅんゆう勝だったから、今年はゆう勝するためには、夏合宿をして、そのせいかをやってゆう勝したい。

がんばりたいこと

4年生 奥川朝陽(オクガワアサヒ)

4年生になって頑張りたいことは、タックルです。理由は、タックルをしても相手を倒すことが出来なかった試合があったからです。1試合に2回くらいは相手を倒せるように、練習のときから特に頑張りたいと思います。

今年目ひょう

4年生 斎川 夏央

今年目ひょうは、きょねんはトライが1回もできなかったの、今年1回でもできるように練習をがんばりたいです。それに山本コーチがいったように自分からいきたいです。

今年の抱負

4年生 本田 昂大

タックルをもっと上手になり、素晴らしいウイングになるようにガンバリたいです。県大会では、また優勝したいです。

今年の抱負

4年生 小坂 海歩

去年はタックルやオーバーがうまくできなくて負けてしまうことがあったので、タックルやオーバーの練習をしてうまくなって、勝てるようにしたいです

応援メッセージ

4年生 津国 千智

僕は、小学2年生からラグビーをやっていて、4年生になる前に首を痛めてしまった。そのため、ラグビーを1回やめて首の調子を見ている。それでもまだできそうにないので、ラグビーが出来るようになるまでの間、ラグビーをやっている皆を応援していきます。

4年生になって

4年生 野田怜佑 母 朋見

入校して3年目、試合で活躍(?!)には程遠い怜佑ですが、それでも足が速くなりたいと毎日登校前に走ることを続けて本当に立派だと思います。努力はいつか実を結ぶと信じて、これからも努力を続けてください。今年は県大会優勝でもっとおいしいビールを飲めるときたいしていますよ!!

がんばってください

4年生 奥川朝陽の母

奥川由貴子(オクガワユキコ)

昨年度は入校したばかりだというのに、秋の大会を経験させていただき、ラグビーとは、ルールとは、チームとは、を学ぶ良い時間をいただきました。今年度は、仲間とボールを運び、共に戦うという空気を、身体に染み込ませていけたら、もっと楽しい世界が待っているような気がします。初の合宿参加も控え、親もドキドキですが、応援したいと思います。

3年生



(上段)京屋洸琉・小高佑

(左上から)飯島コーチ・神下さん・斎川コーチ・無田さん・齋藤さん・濱田さん・都留さん・中島さん・濱田コーチ・竹川さん・井上コーチ・加賀コーチ・田村コーチ

(中段)神下弘太郎・無田快・萩原起・濱田昂輝・竹川正剛・村松京弥

(下段)都留茉奈美・坂脇優来・河瀬孔太郎・宮澤樹・原田太陽・中島知己・齋藤裕気・海老原銀次・都留光平

『頑張ろう3年生』

3年チーフコーチ 濱田 正行

4月に入り、3年生として本格的な練習が始まりました。

1～3月は入れ替わりの時期と言う事もあり、コーチ不足で皆さんに迷惑を掛ける事がありました。4月からは安定した練習を行う事が出来ています。

去年まで半分を占めたお父さんコーチから大きく入れ替わる事で心配もありましたがラグビー経験豊富なコーチ陣が多数加わり、これからは更に質の高い練習が出来ます。

新しいコーチ陣とは3月にコーチ会を開催し、方針を話し合いました。

2年生まではあまり行わなかったランパスやキックオフ時の高いボールをキャッチする練習を増やし、前半の走るメニューも以前に比べてかなりきつくなりました。

まだ、新体制での練習は数ヶ月ですがパスやキャッチングは非常に上達しています。

走るメニューもみんな良く頑張っています。

4月からはメンバーを入れ替え、斎川チーム・飯島チームと分けてキャプテンやポジションを決めました。チームとしての関係はまだですが皆がどのポジションもこなし、各ポジションの役割を理解できるよう指導していきます。

今はまだ一人一人のプレーになりがちですが仲間を信頼し、まとまりのあるチームにして行きたいと考えています。

3年生の今年は夏合宿や県大会もあります。子供達が頑張るのは当たり前ですが父母のご協力

は不可欠です。コーチ陣は一生懸命指導していきますので県大会までの数ヶ月で子供達がたくましく成長できるよう協力して取り組んでいきましょう！

『コーチの出来る事』

3年生サブコーチ 齋川 宏

3年生は初めての「県大会」、目標は優勝。

この年代は幼年期から少年期への移行期です。当然その発育状況には個人差がありますが、成長が早かったり運動能力の高い子に頼る(その子達を中心にしたチーム)のではなく、みんなで戦うチームにしたいと思っています。一生懸命練習しているんだもの、みんな「活躍」したいさ。

ラグビーに限らず、どの球技でも「上手くなるポジション」があります。ボールを多く触れるポジションです。上手い(現状において)子だけがこのポジションに付くのではなく、みんなが経験する事に依ってプレイの幅を広げたり、可能性を伸ばして上げる事でチーム力は高まります。秋の県大会に向けてのチーム作りを考えると、時間が足りないというのが現実のところですが、たとえチーム内の紅白戦であっても、試合で経験する事が重要です。なにより、スタンドオフやハーフを任された子供はみんな楽しそうです。

大切にすべきは子供達の感性です。コーチに見えないものが子供には見え、コーチが感じないことを子供は感じるのです。子供の(成長の)邪魔をしない、(能力を)決め付けない、(スタイルを)押し付けない。僕らコーチに出来る事は機会を与えて上げられるだけなのです。

そして、コーチは勝ち負けではなく、過程と習熟度に伴う結果に拘るべきです。

そんでもって、子供の目標は県大会優勝！

『今年も頑張ろう』

3年サブチーフコーチ 野田 卓人

3年生になって試合のグラウンドが広くなりました。試合のメンバーは5人から7人に増えました。ポジションも人数が増えたこともあり、それぞれの役割がきちりとしてきました。

環境が変わってもラグビーが好きであれば一生懸命練習できます。一生懸命練習すれば上手になります。コーチたちはみんなが上手になるためのお手伝いです。広いグラウンドを試合時間中走り回っても大丈夫な体力をまずはつけよう。コーチたちも同じメニューを頑張ります。ダッシュ、400m走、腕立てふせ、タックル、パス。まずは1つでも誰にも負けない自信のあるものを作ろう。1つずつ得意なものが増えれば、どんなに強いチームが試合の相手でも怖いことはありません。

今年も一緒に頑張ろう！！

『いろいろなことを体験しよう！！』

3年コーチ 木下 義之

今年度から3年生担当になりました、木下です。宜しくお願い致します。

3年生から、ルールもラグビーらしくなります。グラウンドも広くなります。

夏合宿も参加出来ます。まだまだ、いろんな事が初めての体験になりますが、3年生みんなで協力し、全力で走ってがんばろ！！

『新年度の抱負』

3年コーチ 田村 駿介

今年度から、3年生を担当する事になった田村です。

今年度は僕自身、コーチとして4年目になるので、今まで以上に積極的に子供たちと交流していき、去年、一昨年と受験で参加できなかった分、なるべく多く練習等に参加していきたいと思っています。今年度も何とぞよろしくお願いいたします。

『抱負』

3年コーチ 井上 正敏

3年生になり、コの字ダッシュなど苦しい練習や、フォーメーションなど難しい練習も増えてきています。それでも子供たちにラグビーが楽しいと思ってもらえるようサポートしていきたいと思っています。コの字ダッシュは私自身にもきついメニューですが、毎回子供たちと一緒に最後まで走りきりたいと思います。又、人の話を聞く、あいさつなど基本的な部分についても、指導していきたいと思っています。本年度も宜しくお願いいたします。

新コーチ紹介

3年コーチ 飯島 盛二

“ラグビーは少年を最も早く男にし、男に永遠に少年の心を抱かせる。だからラグビーは素晴らしい。”かつてのフランスの名キャプテン、ジャン ピエール リブのこの言葉が、週末子供たちと楕円球を追いかける今の自分に心底響いてなりません。週末毎に逞くなる子供たち然り、現役引退後久しいにも拘らず、これほど迄に夢中になれるとは思っていなかったというのが正直なところです。ラグビー以外では、20代の後半に夢中になった剛柔流空手道とか、偶に丹沢でトレラン(殆んど山歩き?)が趣味とは言えない程度の余興ですが、やはり原点回帰が心地良く、ラグビーに関するコラムを読んだり、出張先の国でラグビーを着に時間を潰すのが息抜き以上の楽しみです。

「広く、深い」ラグビーの世界を子供たち、指導者仲間と共に共感できれば、これに勝るものは無いと思う次第、宜しくお願い申し上げます。



『今年の抱負』

3年 海老原 銀次

ぼくは試合の為に 練習を頑張って 試合に勝ちたいです。
あとルールを覚えて活躍できるようにしたいです。

『今年の抱負』

3年 神下 弘太郎

ディフェンスのタックルを中心てきに頑張りたいです。

『今年の抱負』

3年 小高 佑

タックルを決めるためにれんしゅうをがんばりたい。そして、トライをいっぱいとりたい。

『どこんじょう！』

3年 さいとう ゆう気

ラグビーしまくるぜー！トライ！トライ！トライ！トライ！トライ！
1年ずっとがんばるぜー！トライ！トライ！トライ！トライ！トライ！
がんばるぜー！
どこんじょう——！

『今年の抱負』

3年生 坂脇 優来

今年は、トライをきめることときめることと、あい手がたおれるようなタックルをしたい。

『今年の目標』

3年生 中島 知己

ルールをおぼえて、もっと試合でがんばりたいです。あと、相手に勝つために、練習をして、試合にでたいです。よろしくおねがいします。

『3年生になって』

3年 竹川 正剛

ぼくが3年生になってがんばりたいことはキックです。れんしゅうの後、自しゅれんします。入ると楽しいです。あとタックルが甘いと言われているのでタックルをビシバシやります。
夏合宿や県大会をがんばります。なぜ がんばりたいかと言うとゆうしょうしたらうれしいからです。
上手くなって県大会ゆうしょうしたいです。

『今年の抱負』

3年 都留 光平

がっちり相手のももにタックルして、相手をたおせるようにしたい。

『今年の抱負』

3年 都留 茉奈実

ミスをなくして試合の流れを止めないようにしたい。
トライを決めたい。

『けん大会でかちたい』

3年 萩原 たつき

ぼくは、けん大会でゆうしょうしたいです。けん大会は、はじめてなので、スタートからゆうしょうしたいです。そのために、家でも、れんしゅうをする、ということをもくひょうにしたいです。家では、いつもれんしゅうなんかしてなかったけど、これから家でも、がんばりたいです。

『今年のほうふ』

3年 濱田 昂輝

今年のぼくの目ひょうは、タックルの入り方のれん習をしっかりとやって、タックルをかならずきめることです。そして、そのれん習のせいかをけん大会に生かして、ゆうしょうすることです。

『今年度の抱負』

3年 原田 太陽

今年僕は『コの字ダッシュ』『400メートル走』をいっぱいやっています。
二年の時とくらべて今は少ししか変わっていないので、これから二年の時を大はばにこえたいです。
そして試合にいかせるようにしたいです。

『3年生になってがんばりたいこと』

3年 宮澤 樹

ぼくが3年生になってがんばりたいことは、キックオフのキャッチです。今は、ちょっととれるくらいだから、たくさんとれるようにしたいです。そして、し合でキックのボールをキャッチして、トライにつなげたいです。

『タックルをがんばる』

3年 む田 快

3年生になって一番がんばりたいことは、タックルです。わけは、快は、力が強いから、なかまがプレーしやすくなるからです。いっしょうけんめいがんばります。

『佑が3年生になって』

3年 小高 佑（父） 聡

ラグビーを始めて1年。プレーする楽しさは学んでくれたようです。3年生の1年間では、団体スポーツとしての楽しさを学べればと思います。「なんでタックルにいかねーの?」「こっちによこせ!」など、自然に声掛けができるようになってくれればと思います。

そのためには練習態度など、まだまだな点が多く、コーチの皆様にはストレスをお掛けしておりますが、遠慮なくビシビシと、ご指導いただきたく、よろしくおねがいします。

『がんばれー!』

3年 齋藤 裕気 の母

麻生ラグビースクールの皆様、お世話になります!

裕気の記事は彼が書いたまますを打ち込みました。でも本当は走るのが苦手で、日曜の朝はいつも落ち込んでいます…。それでも練習が始まると、頑張る裕気です。書くのが苦手でも、ラグビーノートに書くのは好きみたいです!ラグビーが嫌いと言ったりしますが、学校の作文には「ラグビーがんばります!」と書いています。今年は合宿、県大会と始まる学年です!私は「がんばれー!」と応援したいと思います!今年度もよろしくおねがいいたします!

『がんばれ3年生!』

3年生 竹川正剛 の母

毎週、熱心にご指導くださりコーチの皆様には感謝しております。

さてさて、三年生になりました!ラグビーも上手くなって欲しいし強くなって欲しいけど…。それよりもまずは人間として大切なこと。あいさつがしっかりと出来る人になって下さい。

気持ち良いあいさつが出来ると相手はどう思うのか、自分はどう変わるのか。色々考えることがラグビーも勉強も上手くなる方法のひとつだと思います。

私も子供に届く魔法の言葉を探し求めて、一緒に成長していきたいです!

『3年生になって』

3年 都留 光平・茉奈実 の母

今年から子どもたちだけで、合宿参加です。普段の様子を考えると心配はつきませんが、貴重な体験を通し少しでもたくましくなって帰ってきてもらえたらと願っています。

女子もいるので、ご担当いただくコーチ、お母様方には人一倍お世話をかけるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

『応援する気持ち』

3年 無田 快（母） 佐恵

快は昨年5月より麻生ラグビースクールの仲間になりました。一年間で変わった事、それはラグビーというスポーツを知った事。そして年末ぐらいには「ラグビー好きになったよ!」と言いました。快のその気持ちが向上へと繋がっていくように応援してゆきたいと思います。

2年生



2年生リトルラガーメン(左より)

- 1 列目: 乙地優二郎・原田康誠・黒須 楓・土方将嗣・石野創太郎・芝田好輝・斎川春朗
奥川煌星・楠元 隼・卯月快杜
- 2 列目: 實方勇人・畑佐健太郎・菅田光真・佐藤祐太郎・高橋遼成・佐藤仁紀
- 3 列目: 竹川コーチ・菅田コーチ・野村コーチ・津国コーチ・原田コーチ・芝田コーチ
ご父兄の皆さんと(下写真↓)



「今年度抱負」

2年生チーフコーチ:伊藤 信一

今年度も当学年のチーフコーチを務めさせて頂く事になりました。宜しくお願い致します。

二年生はミルキー5人制の部、最終学年であり小さくもひとつ節目の年となります。昨年までは幼稚園部の延長的な感がありましたが、今年は、安全>楽しく>勝利、の順を基本として、公式戦の始まる三年生への準備も視野に、少しずつハードな練習メニューを徐々に取り入れ、レベルアップを図っていきたいと考えております。

まあ何はともあれ子供達とは一緒になって思いっきりラグビーを楽しみ、多くの感動を共有していきたいと思います。皆様、引き続き宜しくお願い致します。

「新年度を迎えて」

2年生サブチーフコーチ:野村 文雄

新二年生の皆さん、一緒にラグビーに取り組むようになってから一年経ちましたね。

この一年間で嬉しかったことは、この学年のメンバーが増えたことです。15名かな？

常に10名以上のメンバーがいるので、2チームに分けて紅白戦が出来ますね。

さて、三年生になると、1チーム7名で試合をします。

皆さんの学校で、仲のよい友達やスポーツが好きな友達を、積極的に勧誘しましょう。

仲間を作ってチームを大きくして、練習も頑張って、試合も勝ちましょう。

あとは、大きな声で仲間に声をかけましょう。

挨拶や返事もね。よろしく頼みます。

以上。

「今年の抱負について、、、」

2年生コーチ:竹川 健次

2年生のサポートコーチをさせていただくことになりました、竹川健次、42歳です。いつも大変お世話になっており、息子の正剛も小学校3年生になりました。スクールに入校して早6年半になります。いつもありがとうございます。

ここ最近の私は、大阪に単身赴任ということもあり通常練習に参加できず、月に一度しか参加できておりません。三浦校長を初め2年生コーチの皆さんには大変申し訳なく思っております。

子供と離れているせいか、息子の成長が今まで以上に気になります。

パスは出来るようになってんのか？タックルはどやねん？3年生からはキックも必要やで、、、そもそも皆で声を掛け合っとなのか？などなど、、、、。嫁と電話で話す話題は、子供の成長ばかりです。3年生なので今年から公式戦があります。夏の菅平合宿は、経験しているとはいえ今までとは違います。とにかく、少しずつですが、上手になってくれたらと思っております。3年生のコーチの皆さん、愚息・正剛をよろしくお願いします。

子供からは、”がんばれ言うな、、、がんばっとなねん！”って言われそうですが、、、親としては思わず、『がんばれ、正剛！』です。

そして、私が担当する2年生も、当初の人数よりもメンバーが随分増え、本当にビックリしております。毎月一回の参加ですが、参加するたびに彼らの成長を垣間見ることができ、とても遅く思い、将来が期待できます。2年生コーチの皆さんと共にサポートさせていただきます。2年生の子供たち、ご父兄の方々、そしてコーチの皆さん、今年もよろしくお願いいたします。

最後に、今しばらく単身赴任が続きますが、息子共々今年もよろしくお願いいたします。また、今年も夏の菅平合宿に参加させていただきたく思っておりますが、右足首の骨折や右まぶた上を3センチ切ることの無いように、、、乗り切りたいと思います。

厄年が終わる、竹川でした。

「今年度の目標」

2年生コーチ:原田 泰治

早いもので、先日まで幼稚園児として練習に参加していた子供たちが、来年からはいよいよ県大会に臨む年齢になりました。今年の2年生は身体能力に優れた子が多く、気持ちが乗った時は相手を圧倒した素晴らしいゲーム運びをしてくれています。

反面、相手のディフェンスが機能し、上手くトライが奪えなかった試合では途端に元気が無くなり大差で負けてしまう試合も多々あったように思います。

そんな試合を何試合か見て思った今年の目標は『つなぎの意識の浸透』を実施していきたいと考えています。

毎年、1～2年生のプレーとしては多く見られるのですが、今年は特にもともとの身体能力が高いが故、仲間同士でのボールの奪い合いが多く(特にモール内で!)、また、仲間が間近にいるのに強引にボールを前に持ち出そうとして相手に倒されボールを奪われるといった非常に惜しい局面を何度も目の当たりにしてきました。ただ、少しずつではありますが、パスの精度も上がって来ていますので、『つなぎの意識』を持つだけでも試合内容は随分と変わってくると個人的には考えております。夏から秋にかけてこの点に重点を置いた練習をしっかりとつんで、秋のミルキー交流大会に臨み、周囲を『おっ!』と言わせたいと思います。

勿論、そのためには子供たちの安全確保の為にコーチング技術の習得と、自らの安全対策として体力向上と減量が必須である事は認識しております。

引き続き、宜しくお願い致します。

「今年の目標」

2年生コーチ 菅田 光平

4月からみんな2年生になりました。

2年生コーチとしての個人的な目標は・・・

●あいさつがしっかりできる!

(おはようございます!よろしくお願いいたします!ありがとうございました!)

何としてもこれだけはこの1年で全員バッチリできるようになりたいです。

先日息子の同級生と公園で会いました。目があつた瞬間「こんにちは!」大きい声であいさつしてくれました。すごく良い気分でした。それだけでいい子だなと思いました。

2年生15人全員いい子です。他の人にも出会った人すべてにいい子だと解ってもらいたい。
大きな声ではっきりとあいさつができるかっこいいラグーマンを目指しましょう！
コーチ含めご父兄の皆様もぜひご協力ください！
今年一年よろしく願いいたします。

「今年の抱負」

2年生コーチ:津国 秀一

2年生になりましたね。ミルクィ最後の学年ですね。1年生・幼稚園生にとってお手本になるお兄ちゃんになりましょう。

一人ひとりの走る能力・タックルの強さなど素晴らしいものがあります。それをつなぎ合わせるともつと強いチームになると思います。

仲間たちと一緒にいる時間は楽しくて仕方がないのですが、一つ一つの練習に集中して取り組めるようになりましょう。

私もコーチとして2年生になったばかりです。一緒に声を出し、楽しんでいきたいと思います。今年も一年よろしく願いいたします。

「選手への希望」

2年生コーチ 芝田 知幸

最近の選手を見ていると昨年に比べ試合や練習を見ていると明らかに成長をしている場面と出会います。

それはタックル、突進力、足の速さ、トライを取ろうとする意識もそうですが、その中でも私が特に成長しているなと感じたことがあります。

試合中にマイボールで『オレが行く、オレが行く』と試合中にもめる場面もありましたが、今では『ここは〇〇君で行く方が良い』と自分の事だけでは無く、試合の展開やチームメイトの事を考えて発言出来る選手、チームメイトに指示が出来る選手が何人か見受けられます。

これは如何すれば自分がトライを取れるかではなく、如何すれば試合に勝てるのか考えている証拠です。

ラグビーはチームプレーです。みんながチームメイトの事を考え試合が出来るように成れば良いと思います。

今年はチームメイトのことを考えチームプレーの出来る、パスの繋がるチームに出来るよう指導出来ればと思います。

～2年生リトルラグーメン抱負～

「2年生の目標」

2年生:原田 康誠

ぼくは、400メートル走で1分30秒で走るとタックルをがんばります。

「今年の抱負」

2年生:畑佐 健太郎

試合で3回トライを決めたいです

「2年生で頑張ること」

2年生:乙地 優二郎

相手を必ず止められるタックルが出来るようになりたいです。
そして試合に全部勝ちたい！

「今年の抱負」

2年生:佐藤 祐太郎

大きな声をだせるようがんばります。

「新二年生になって」

2年生:奥川 煌星

僕は二年生になってもっと足が速くなりたいので、朝早起きをして、お父さんと走って練習したいと思います！

「今年の抱負」

2年生:楠元 隼

ことし、ぼくが、がんばることは、タックルと、しあいのときに、「パス」とか、「ボール出せっ」っていうことです。

「今年の抱負」

2年生:高橋 遼成

- ①しあい や れんしゅう の 時 ふざけない
- ②あしがおそくても しあいやれんしゅうを がんばってやる
- ③キャプテンのしじにしたがう
- ④さくせんしたことをちゃんとやる。
- ⑤友だちをたくさんつれてきて いっしょにやる。

「今年の抱負」

2年生: 斎川 春朗

トライをがんばりたいです。

「今年の抱負」

2年生: 土方 将嗣

「反則をしないよにする。タックルを決めれるように頑張る。」

「2年生になって」

2年生: 菅田 光真

タックルのかいすうをふやす(1しあい5かい)

トライのかいすうをふやす(1しあい5かい)

400m1分50秒をめざします

「がんばりたいこと」

2年生: 卯月 快杜

400メートルを1ぶん40びょうだいになりたいです。

「今年の抱負」

2年生: 石野 創太郎

皆に追いついていないことを頑張る。例えばタックルとか。

「今年の抱負」

2年生: 佐藤 仁紀

「ぼくは400メートルそうをがんばりたいです。タックルも がんばって、できるようになりたいです。」

「今年の抱負」

2年生 芝田 好輝

今年は『タックル』と『しょうめんとつぱ』をできるようにがんばりたいです。

～2年生ご父兄 抱負～

「今年の抱負」

2年生: 畑佐 健太郎 母

ルールを覚えて一緒にラグビーを楽しみたいです

「挨拶」

2年生:乙地 優二郎 母

2年になり、最近ようやくラグビーのルールがわかってきたかな?という気がします。面白さや感心させられるプレーが見られるようになりました。

毎週頑張って練習している姿に、成長を感じて嬉しいです。

しかし!!挨拶が相変わらずビシッとできないので…「カッコいい挨拶ができる」2年生を目指してほしいです。

コーチの皆様、保護者の皆様、今年度もよろしくお祈いします!

「今年の抱負」

2年生:佐藤 祐太郎 母 成江

練習、試合を重ねるごとに、子どもたちはどんどん上手になってるよう感じます。

痛い、苦しい、嬉しい、いろんな思いを、とにかくラグビーを思いっきり楽しんで欲しいと思つてます。

コーチのみなさん、これからもご指導よろしくお祈いします。

「ミルキー最終学年を迎えて」

2年生:奥川煌星 母 由貴子

毎回気持ちのよい汗を流して楽しんでいる様子を見て、親子共々良い週末になっています。

ラグビーを始めてまだ1年も経ちませんが、今年度は身体プラス心も伸ばし、チームプレイの基礎を感じてもらえたらと思っています。

「今年の抱負」

2年生:土方 将嗣 父

「ラグビーという、人と人がぶつかり合うスポーツを通して自分の痛みばかりではなく、相手の痛みも分かち合えるような心と体が育ってくればよいなと願っています。」

「今年の抱負」

2年生:卯月快杜 母 有加

快杜がラグビーを始めて3年目に入りました。

今年は妹にもラグビーをさせたいと思っています。私もできるだけ稲城グラウンドに足をはこび、家族みんなで、ラグビーを楽しみたいと思います。

「今年の抱負」

2年生:石野 創太郎 父

ボールを捕る、拾う、低くタックルする、ボールより前へ出ない、走る(走りきる)、繋ぐ、全てのプレーに対して基本を大切に。

また、チームプレーなので、声を掛け合うこと。そして、荒ぶれ！

「ミラクルを信じて」

2年生:佐藤仁紀 母 栄子

入校し、1年が過ぎました。本当にコーチの皆様にはお世話にはなっております。

現実から目をそらし……そらさなければ、続けさせられない程、スポーツに興味をもたない仁紀でした。

でも少しずつですが、変化が見られることをうれしく思っています。400mを3回、4回と走る学年。いつも一番後ろですが、がんばって走っています。半分走ったあたりで、上の子の6年のお母さん達の応援を頂きながら。

母の願いはとにかく続ける事。腹立たしい事もあるかと思いますが、よろしくご指導下さい。

1年生



(1列目左から)佐藤凜空・中原侑温・大原琉来・河合真輝・佐々木成巳・小坂龍平
高谷侑輝・野田航佑

(2列目左から)大原コーチ・原田コーチ・熊谷コーチ・松岡コーチ・中西コーチ・大坪コーチ

今年の抱負

1年チーフコーチ 大坪 功

今年から1年のチーフを務めさせて頂く事になりました大坪と申します。皆さま、先ずは今年1年間ご協力お願い致します。

私自身、息子(6年に在籍)の入校と同時期に親コーチとして加えて頂き、早いもので今年でコーチ6年目を迎えます。これまで子供達の様々な成長の節目を数えきれないほど見てきました。本当に子供達の可能性は無限大だと痛感しております。そして、個々の潜在能力を引き出すには、先ずはラグビーを好きになってもらう事に尽きると思います。

ですので、ラグビーをもっと好きになってもらえるよう、練習メニューをコーチ皆で一生懸命考えます。週1回しかない貴重な練習です。毎週日曜日が楽しみになるよう、遊んだり、ふざけたりする間を与えないよう創意工夫します。そして、子供達の頑張った点や上手く出来た点を常に褒めてあげられるよう心掛けます。

1年生の皆！元気いっぱいラグビーを楽しもう！新しい仲間をいっぱい作ろう！

今年の抱負

1年サブチーフ 大原広生

息子の琉来と麻生ラグビースクールにお世話になってから、早いものでもう三年以上が過ぎました。琉来は内気な性格で、積極的なプレーが少なくはありますが、時折驚くようなプレーをすることもあります。他の子ども達もそうですが、プレーだけでなく、態度、おしゃべりの内容など驚かされることがしょっちゅうです。

ただ、今はまだ個人の力に依存することが多いのですが、ラグビーは団体です。子ども達には「ONE for ALL , ALL for ONE」の気持ちを強く持ってプレーできるようになって欲しいと思います。

今年の抱負

1年コーチ 熊谷 知(5年優/4年祥の父)

『ラグビーの為の日曜日ではなく、日曜日の為のラグビーにする』

『前髪をつくってみる。されど輝きは失わない。そして、クワガタのような腹にする』

今年は最初の2行だけにしようかとも思いましたが、もう少し自問自答。

時々、自分に嫌気がさす。

楽しいだけじゃなくなってきた。ヤバイヤバイ。俺なにやってんだ？

・悪いプレーを減らすことだけに注意して、腹立ててばかり、良いプレーを増やそうとしてる？

・チームにとって 叱るコーチは必要悪と勘違いしてない？

怒鳴って、叱って、ボロカス言えば強くなると思ってない？

コーチが叱らないと子供はサボるし、だらだらすると思ってない？

子供は、叱られるのが嫌さに、頑張って強くなって優勝するかもしれないけど、

それが、本当にうれしいの？ 暗くならない？ 本当の喜びは違うよね。知ってるよね。

・「がんばれ、がんばれ、」と言ってるけど、「がんばる」とはなんですか？

気合って？ 気持ちって？ 本当になに？ 座禅・華道・茶道のこと？

その道を極めれば強くなれる？ 何をどうするの？

・叱ってもいいんだよ！

でも、「どうして欲しいか」を具体的に言ってあげなきゃだめだよ。

・学生スポーツのインタビュー等も気持ちだらけ。気持ちでまとめれば格好つくよね。

でも、現実には、技、体力、賢さがないと。。。 気持ちといったあやふやな、

目に見えないものを示せば、子供は混乱するだけ。

『どうすれば足が速くなるの？』

『思いっきり大声出して、気持ちを込めて走れ!!』これで速くなる？

・そして、良くなったら、努力してたら、すぐに誉めてあげなきゃ。

ちょっとでも、要求したことに近づいたら、すぐに誉めなきゃ。

・でも、いくら言っても、出来ない子供もいるよ。

足遅い、当たれない、ボール捕れない。。。

・でもボールを見るだけなら、その子だって出来るよね。

それなら、出来るレベルから、本当に低いレベルから、誉めてあげなきゃ。

「ボールを見て！」→ 見るだけならば誰にも出来るぞ～!

「手の中に入るまでボールを見て」って具体的に指示してるう？

そして、「ナイスキャッチ!!」って言えてるう？

・もう一度、確認。叱ってもいいよ!!

でも、どうやって欲しいかを具体的に言ってやらないと。

そして、やれたら、努力してたら、すぐに誉めてあげないと。

・コーチって試合に出ないんだよね。

自分が出ないと、失敗もしないから、言いたいこと言えちゃうんだよね。

だから不可能なことでも、平気で要求しちゃうんだよ。ごめんなみんな。

子供たちをを自分の願望達成の手段にしてないかあ？

・『ラグビースクールの為に子供たちがいるんじゃないよ。

子供のためにラグビースクールはあるんだから』

校長のこの言葉がすべてだぞ、わかってるか くま!!

今、もう一度、自問自答わず。

今年の抱負

1年コーチ 中西貢

今年一年、みんなと一緒に、楽しく、グラウンドを走りましょう。

おじいちゃんコーチも頑張りますぞー！！

今年の抱負

1年コーチ 原田泰一

今年の1月から1年生を担当させていただくこととなりました。精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

昨年までは2年生(現3年生)を親コーチの立場で担当させていただいておりました。正月に久しぶりに幼稚園含む1年生の練習に参加しましたが、改めて子供たちが2年間で飛躍的な成長を遂げたのだなあという実感とともに、これからの責任を強く感じました。過去2年における反省も踏まえながら、1年生の子供たちそれぞれの個性にあった木目細かい指導を心がけ、少しでも成長のお手伝いが出来ればと思います

1 ねんせいのみんなに

1 ねんコーチ 松岡智(まつおか さとし)

あたらしい1年生コーチの松岡です。
日曜日にみんなに会えるのが楽しみです。
学校のとちをたくさんつれてきてください。
自由で楽しいラグビーをしよう!

今年の抱負

1年 大原琉来

今年はタックルをがんばる! すごいタックルをやりたい!!

ことしがんばること

1年 河合真輝

試合の時、少しでもボールに絡む。
タックルを頑張る

今年の抱負

1年 小坂龍平

トライをたくさんできるようになりたい

今年の抱負

1年 佐々木成巳

タックルががんばってトライをいっぱいとりたい。

今年の抱負

1年 佐藤凜空

1年生になった今年は特にタックルを強くしていきたい。相手を止めてこぼれた球をトライできるように、もっともっと走っていきたい。

今年の抱負

1年 高谷侑輝

速く走れるようになって、沢山トライが取れるようになる

今年の抱負

1年 中原侑温

今年の目標→大坪コーチの話をきく。ふざけない、まじめにやる。

コーチへの希望→ビシバシ鍛えて下さい。(母:ホントに本人が言ったので～)

1年生の目標

1年 野田航佑

- 全試合必ず1トライとる
- タックルを頑張る

今年の抱負

1年 本田翔太郎

ラグビーのおともだちとなかよくなって、いっぱい練習をして、しあいにでれるようにがんばります。
コーチのゆうことをまもります。

1年生になって

1年生 河合真輝 父 淳一

いつも真輝が大変お世話になっております。

最近ラグビーが楽しいらしく、休日の日には、「パスの練習しよう!」、「トライの練習しよう!」
と言うようになりました。

負けん気は強いと思います。ですが少し優し過ぎる所がありますので、びしびし鍛えてやって下さい!

1年間、宜しくお願い致します。

1年生になって

1年 佐藤凜空 父 暁彦

小学校に入学して毎日の生活環境、友だち関係も微妙に変わっている中、相変わらず変わらないのが毎週日曜日のラグビースクールである。入校して2年半が経過したが、日曜日の午前中はラグビーだ～、この生活スタイルも我が家にほぼ定着した。入校当時の泣きべそ君が何とか馴染めるほど成長してくれた。

周りの友だちたちが他のスポーツ(特にサッカー)をやり始めている。体をぶつけ合ってチーム力を高めるラグビーというスポーツは、組織での仕事力を養うのにきっと役立つものと思っているので、できれば続けてもらいたい。父親はラグビーを観る専門であるが、子供たちが一生懸命ボールを取り合って、できないなりにパスをつなげようと日々成長していく姿は男の逞しさを感じる。体をぶつけ合ってもっともっと男臭く強くなって欲しい。

1年生になって

1年 中原侑温 母

ラグビーは唯一、ただのやんちゃではない侑温にしてくれる存在です。これからも厳しいご指導をよろしくお願いします。

1年生になって

1年 中原侑温 父 金聖雄

ラグビーを通じて引き続き、必要な時に集中する能力・仲間を考える思いやりを養ってほしい。とにかくラグビーが好きで、楽しくやってほしい。

1年生になって

1年 野田航佑 母 朋見

体は大きいのに泣き虫の航佑も1年生になりました。
幼稚園のときとは違う意識を持って練習、試合に臨んで欲しいものです。
まずは泣かない！そしてタックル！頑張って！！
本年度もよろしくお願いします。

麻生RSに入校して

1年 本田翔太郎 母 真美

4月より入校させていただき、体験期間中は(今もですが・・・)400m がきついと言いつつ、日曜日練習に行くのが楽しみようです。
コーチやお友達と身体をぶつけ合い、どんどん逞しくなってもらいたいと思います。宜しくお願い致します。

幼稚園



今年の抱負

幼稚園チーフコーチ 河合 淳一

昨年に引き続き、幼稚園を担当させていただきます。

今年の幼稚園は、年長5名、年中3名、年少1名でスタートしました。

今年の目標は3つ、昨年に引き続いて子ども達と1年間楽しくラグビーをすること、新しい仲間を増やすこと。さらに今年は、子ども達が皆持っている、『これだけは相手に負けたくない』、という気持ちのスイッチをこの1年間で入れてあげたいと思っています。

今年の幼稚園の子ども達は特に、『優しい子』、が多いと思います。

優しい子は、相手に遠慮してしまう事が多いと思います。

ラグビーは遠慮をしていたのでは点が入りませんし、相手の攻撃を防ぐ事もできません。

優しいながらにして、『これだけは相手に負けたくない』、というものを持って欲しいと思います。

一番早く走りたい、相撲は誰にも負けたくない、鬼ごっこで最後まで残っていたい等々、試合だけではなく練習においても、必ずその子が輝いている時があると思います。それを伸ばしてあげたいと思います。

『自分』という色を出しながら、次代を背負っていけるような『自分形成』の場に、子ども達がこのスクールを活用してもらえればと思いますし、その想いに応えられるようなコーチでありたいです。

一年間、宜しくお願い致します。

子供達とともに成長を

幼稚園サブチーフコーチ 太田 昌彦

今年もいよいよ新たな学年での練習がスタートしました。特にこの時期、幼稚園は新1年生が抜けて一番寂しい時期ですね。でも、昨年もそうでしたが、今の年長が抜ける頃には、本当に1年間で子供達は大きく成長するものです。なので、全く心配していません。むしろ、この子供達が今度はどんな成長を見せてくれるのか、今から楽しみです。コーチとして、子供たちの成長を最大限引き出せるよう、今やるべき事を的確に行っていきたいと思います。今年1年、私自身が、また子供達とともに成長できる事を楽しみにしています。

2012 年度幼稚園チームの目標

幼稚園コーチ 牧野義之

過去数年たくさんの幼稚園のリトルラグーマンを見てきました。そこで、今年は一層の飛躍のために、これまで以上に子供たちが楽しみながら、ラグビーに親しんでもらえるように指導をしたいと思います。また、同時に幼稚園チームには、多くのご父母の方のサポートが必要です。よって、ご父母との連携を意識しながら指導にあたって行きたいと思います。

皆様、幼稚園チームへの応援をよろしく申し上げます。

ことしががんばること

ようちえん こだまえいと

もっとしあいでかちたい。

ことしががんばること

ようちえん うしやまそうし

すもうとさいごにはしるのをがんばる。

ことしががんばること

ようちえん わたなべしゅうや

あしがはやくなりたい！

ことしががんばること

ようちえん さかわきゆう

ことしはタックルとトライがたくさんできるようにがんばりたいです。

ことしががんばること

ようちえん なかむらかずき

トライを 100 回する。

ことしががんばること

ようちえん かわいりょうま

トライがんばる。

ことしががんばること

ようちえん ふくおかりょう

コーチのはなしをしっかりきいてじょうずになりたい。
しあいにたくさんでたい。

ラグビーすきなところとキライなところ

ようちえん せんしゅうはやと

キライなところ、ながいのはしるのイヤだ。いたくされるのもイヤ。
スキなところ、う～ん……、ボールもってはしる。トライ。

ことしががんばること

ようちえん うちだこうき

パスをがんばる。

子供に期待する事

幼稚園父母 牛山颯士 父

いつも温かく指導いただきありがとうございます。
颯士も昨年春の入校から1年経ち、毎週日曜のラグビーを楽しみにするようになりました。時にもどかしさを乗り越えて大笑いしつつ、一つ一つ成長する姿を見守っていきたいと思います。本年度もどうぞよろしくお願ひします。

子供に期待する事

幼稚園父母 渡邊柊也 母

強い身体になって風邪しらずになって欲しい。

子供に期待する事

幼稚園父母 坂脇優心 母

ラグビーを始めて 1 年になる今年は、自分だけではなくチームメイトと力を合わせたプレーが出来るようになるといいなあと思います。その中で、仲間とラグビーの楽しさを分かち合えた時の喜びも経験して欲しいと思います。

子供に期待する事

幼稚園父母 中村和樹 父

ラグビーを通して、チームワークを学んで欲しい！

子供に期待する事

幼稚園父母 河合遼真 父

兄を見て始めたラグビー。年中の今年、試合中にボールに触れる機会が多くなって欲しいと思います。

子供に期待する事

幼稚園父母 福岡遼 父

親としてはラグビーを通して体力向上、助け合いの気持ち、前に向かっていく積極性を身につけて貰えればと思っております。

新コーチ紹介

幼稚園コーチ 齊藤英樹

本年度から幼稚園コーチとして、子どもたちと一緒に汗を流すことになりました。

どうぞよろしくお願いいたします。

3 ヶ月が過ぎたところですが、最初は新米コーチということで不安もありましたが、逆に子どもたちに色々教えられたり、遊んでもらったりと、少しずつですがチームの仲間に入れてもらっています。

まずは、子どもと同じ目線で接し、一緒にラグビーを楽しんでいきたいと思います。子どもたちの成長ぶりに負けないよう頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

新コーチ紹介



幼稚園コーチ 吉田大輔

本年より幼稚園のコーチをさせて頂いております吉田大輔と申します。

4年生の息子がスクールでお世話になっております。

私自身はラグビーの経験は全く無く、ルールさえよく知りませんでした。本格的には小学校から中学校までは野球をやっておりましたので、正直野球をやらせたいという思いもありましたが、たまたま目に入った学校の募集チラシを見て、体験に行かせて頂いたところ、たまたま当時同じ小学校の同じクラスの千秋武尊君・米本悠翔君がいたためすんなりと入校したいと本人が希望致しました。すばらしいスクール・指導者の方々のおかげで、息子が楽しそうにラグビーをしている姿を見て、本当に良かったと思っております。

今後幼稚園のコーチと致しましては、子供たちにラグビーを好きになってもらえる様に精一杯努力し、またラグビー未経験の親の目線から、1人でも多くの子供にラグビーの楽しさを伝える事が出来ればと考えております。その前に今年幼稚園に入った下の息子に「ラグビーをやりたい」と言ってもらわなければ……。

新コーチ紹介

幼稚園コーチ 千秋杉雄

この度、幼稚園クラスのコーチを拝命致しました千秋(センシュウ)です。

麻生RSには長男の武尊(タケル:小4)が小1の5月に入校して以来、お世話になっており、次男の勇都(ハヤト:幼年中)がこの春、入校したのを機に、コーチ役を引き受けさせていただきました。美しいグラウンドと熱意ある皆様、この素晴らしい環境下で子供達と一緒に楯円球と戯れる事の出来る喜びを日々かみしめております。『やって楽しい。観て楽しい。そして勝つ!』…これは、敬愛する同志社大学ラグビー部のスローガンですが、ラグビーと出会ったばかりの子供達にもピッタリだと思いませんか?この言葉を体現すべく、微力ながらサポートさせていただく所存です。どうぞ宜しく御願い致します。

追記①:小田急線が千代田線と相互乗り入れで余りにも秩父宮ラグビー場へのアクセスが良い為、秋冬のシーズンは毎週のように観戦に出向いております。そんな訳で、秋冬は出席率が多少悪くなるかもしれませんが、ヒラにご容赦願います。

追記②: 昨年の思い出深い出来事。(その1)マイケルリーチとタッチフット試合対戦 in 秩父宮の天然芝。(その2)日本代表のWC 壮行会 in 都庁にファン参列。(その3)大学選手権の組み合わせ抽選会 in 協会にファン参列。…ただのラグビーバカ親父ですね(苦笑)

平成24年度 麻生ラグビースクール総会
議案書



日時：平成24年4月15日（日） 15：45～17：00

場所：麻生市民館 3階 第1会議室

[総会議事次第]

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 開会の辞 | 加賀幹事長 |
| 2. 議長の選任 | 三浦校長 |
| 3. 平成23年度事業報告（小学） | 古田副校長（小学） |
| 4. 平成23年度事業報告（中学） | 小坂副校長（中学） |
| 5. 平成23年度決算報告 | 会計（真山・萩原、井上・佐藤） |
| 6. 平成23年度会計監査報告 | 児玉・太田監事 |
| 7. 平成24年度役員人事任命 | 三浦校長 |
| 8. 平成24年度事業計画案（小学） | 古田副校長（小学） |
| 9. 平成24年度事業計画案（中学） | 小坂副校長（中学） |
| 10. 平成24年度予算案 | 重住副校長（統括） |
| 11. 学年担当コーチ紹介 | 各チームコーチ |
| 12. 質疑応答（3～11の議事毎に実施） | |
| 13. 還暦コーチへの赤パンツ贈呈（川原） | 三浦校長 |
| 14. 退任会計担当への謝礼 | 三浦校長 |
| 15. 閉会の辞 | 加賀幹事長 |
- 3～10については総会ですべて承認されました。

- 注) 1. 総会の定足数は校則により会員の3分の1、議決は出席者の過半数とする。
平成24年4月15日現在の会員は以下による。
生徒総数：131人 父母数：中学22人、小学86人 計108人
父母コーチ等を除くコーチ・役員 29人 総計137人に対して
定足数： $1/3 = 46$ 人以上、過半数は69人とする。
当日出席者48人+委任状45=93人で総会は成立しました。
2. 総会の議長は校則第10条2項において校長が当たるとありますが、
校長の指名により幹事長を議長に選任することについて了承をいただきます。

尚、父母懇親会を17時半より百合丘駅の「多満」にて開催し23人が参加しました。

平成23年度 事業報告

平成24年4月15日

	小学の部	中学の部 (DAGS)
平成23年4月	第1回コーチ研修会(4/9) 始業式 練習開始(4/10) 総会・母の会・懇親会(4/17) 日大ラグビーフェスタ(4/29)	第1回コーチ研修会(4/9) 始業式 練習開始(4/3) 総会・懇親会(4/17) 新人戦(4/29~)
5月	ミルキー大会(5/5) 保土ヶ谷G 第2回コーチ研修会(5/14) 父母懇親運動会、リトル(5/15) 父母会・コーチ会(学年毎)	新人戦(5/4) 横浜RS交流試合(5/8) なぎさ公園 第2回コーチ研修会(5/14)
6月	第3回コーチ研修会(6/4) 県春季交流大会(6/5) 麻溝 海老名RS交流試合(6/19) 中野 大和RS交流試合(6/26) 日大	第3回コーチ研修会(6/4) 安全ツクル講習会(6/12) 各高校ラグビー祭(桐蔭6/26) (法政二、東海大相模6/19)
7月	第4回コーチ研修会(7/2) リコラグビーフェスタ(7/3) 県ラグビーフェスタ 3年生(7/3) 合宿説明会(合宿参加者)(7/11) 夏合宿(菅平高原7/15~18) 夏合宿打ち上げ、反省会(7/31)	第4回コーチ研修会(7/2) 横浜ラグビーフェスタ(7/3) 懇親会(コーチ&父母) 夏合宿(菅平高原7/22~25) 夏合宿打ち上げ、反省会(7/31)
8月	夏休み(8/7、14) 夏季指導者研修会(8/14) 海老名 秋季練習開始(8/21) 5・6年生ミニ合宿(8/27・28)	夏休み(8/7、14) 秋季練習開始(8/21) ミニ合宿(8/27・28)
9月	第5回コーチ研修会(9/10) 藤沢市民体育大会(9/11) 秋葉台 県秋季交流大会(9/19) 日大	第5回コーチ研修会(9/10) 神奈川県大会
10月	神奈川県大会(10/2~11/23) ミルキーフェスタ(10/9) なぎさ公園 第6回コーチ研修会(10/15)	神奈川県大会 第6回コーチ研修会(10/15)
11月	杉並RS交流試合(11/6) 野津田 大和キックアップ(11/6) 大和 ミルキー交流大会(11/23) 大和 第7回コーチ研修会(11/26)	東日本中学大会 東西対抗戦(三ツ沢) 県大会打上(11/19) 第7回コーチ研修会(11/26)
12月	県協会ラグビースクール運動会(12/11) 納会(12/18) 冬休み(12/25)	県協会ラグビースクール運動会(12/11) 納会、グリーンRS餅つき大会(12/18) 冬休み(12/25)
平成24年1月	冬休み(1/1) DAGS説明会、新年会(1/6) 餅つき大会(1/7) 黒川青少年 藤沢RS招待試合(1/8) 秋葉台 第8回コーチ研修会(1/21) 多摩市ラグビー祭(1/29)	全国ジュニア選手権大会(花園) (猪腰、古田、外岡君出場) 新年会(1/6) 餅つき大会(1/7) 黒川青少年 第8回コーチ研修会(1/21)
2月	ミニファイトカップ 6年生(2/19、25) 保土ヶ谷	新人交流大会(2/5)
3月	低学年グリーンRS交流試合(3/4) 日大 高学年花園20周年記念試合(3/4) たまプラーザ 低学年コーチ横浜RS指導者研修(3/18) 県指導者交流大会(3/20) 修了式(3/25)	卒業試合、DAGS卒業式(3/11) 東日本U15大会(3/20) 神奈川選抜群馬との試合(3/20) 卒業式(3/25)

麻生ラグビースクール 平成23年度決算報告

平成24年3月31日時点

項 目	H 2 3 年度予算	H 2 3 年度決算	予算との差		
前年度繰越	575,497	575,497	0		
校費	2,412,000	2,302,500	-109,500	2011.03.31時点	
入校費	20,000	21,000	1,000	本局分	394,319
ユニフォーム売上	150,000	186,500	36,500	通帳分	61,377
夏合宿費	2,800,000	3,237,500	437,500	現金	119,801
雑収入	0	13,469	13,400	合計	575,497
入金の部 合 計	5,957,497	6,336,466	378,969		
ラグビー協会会費	200,000	229,998	29,998	協会費、備品、グラウンド使用料等	
安全協会損害保険費	300,000	295,940	-4,060		
中学部校費	0	253,950	253,950		
交通費（遠征費含む）	400,000	252,290	-147,710		
交際費（慶弔費含む）	200,000	153,420	-46,580		
備品費	300,000	245,397	-54,603		
会議運営費	300,000	371,146	71,146		
グラウンド使用料	100,000	72,408	-27,592		
連絡通信費	30,000	0	-30,000		
遠征費（中学選抜等）	120,000	45,000	-75,000		
運動会費用等	50,000	72,100	22,100		
日大フェスティバル	200,000	162,626	-37,374		
もちつき大会費用	50,000	42,774	-7,226		
卒業式費用	60,000	50,150	-9,850		
卒業記念品費用	200,000	176,400	-23,600		
広報印刷費（パネル展含む）	100,000	59,320	-40,680		
消耗品費	50,000	20,548	-29,452		
夏合宿費	2,600,000	2,865,999	265,999	2012.03.31時点	
雑費	50,000	37,600	-12,400	本局分	97,466
ユニフォーム購入費	300,000	236,670	-63,330	通帳分	420,001
35周年積立	100,000	100,000	0	現金	75,263
予備費（次年度繰越）	247,497	592,730	345,233	合計	592,730
出金の部 合 計	5,957,497	6,336,466	378,969		

35周年記念行事積立	H 2 3 年度予算	H 2 3 年度決算	予算との差
30周年記念行事式典繰越金	826,166	826,166	0
35周年記念行事積立	100,000	100,000	0
コープatics代支払（振込手数料420円控除）	0	-59,420	-59,420
利息	116	127	11
35周年記念行事積立合計	926,282	866,873	-59,409

※上記35周年記念行事積立はスクール収支とは別に横浜銀行通帳にて管理します。

うち、コープatics代支払は、前年度横浜銀行で預った分を当年度横浜銀行から支払ったものであります。

上記の通りご報告します。

平成24年4月1日

小学入金会計

真山 寿江



萩原 信子



小学出金会計

井上 哲子

佐藤 栄子

監査の結果、相違ないことを認めます。

平成24年4月1日

会計監査

見玉 修



会計監査

太田昌彦

平成24年度役員人事(案)

2012. 4. 15

担当役員	役員名 注記 ※はチーフ、☆はサブ					
校長	三浦 幸宏					
副校長	重住 英彰(統括)	古田 十(小学)	小坂 頼史(中学)			
幹事長	加賀 司					
副幹事長	牧野 義之(小学)	小松 正巳(中学)				
会計監査	※児玉 修	☆太田 昌彦				
県ラグビー協議会(麻生RS兼任)	チーフ	サブチーフ	高学年	中学年	低学年	クラシヤーズ&中学
(評議委員)	三浦 幸宏	古田 十	重住 英彰	熊谷 知		女子部は小坂 頼史
(競技委員)	山中 淳朗	田口 幸吉	上田 博朗	野田 卓人	菅田光平・千秋杉雄	
(コーチソサエティ)	山本 慎一	大森 昇	米元 勇一郎	飯島 盛二	原田泰治・児玉 修	川原 篤
(事業委員)	牧野 義之	小作 紀昭	小山田 俊宏	井上 正敏	太田昌彦・斎藤秀樹	
(広報・普及委員)	重住 英彰	熊谷 知	室井 秀夫	斎川 宏	牛山健太郎・吉田大輔	
(安全対策委員)	武井 智之	川原 篤	渡部 眞久	亀田 直幹	津国秀一・京屋宣正	(川原 篤)
チームドクター	川口 文夫					
合宿	重住 英彰	加賀 司	渡辺眞久・小山田俊宏	矢部孝徳・野田卓人		
技術指導	大森 昇	米元 勇一郎	渡部眞久・菅原 司	清水賢一・飯島盛二	原田泰治・大坪 功・大田昌彦	川原 篤
用具	小山田 俊宏	宮内 伸也	山中淳郎・外岡幸隆	清水賢一・斎川 宏	芝田知幸・大原広生・大田昌彦	横尾 英毅(中学)
ユニフォーム管理	三浦 幸宏		山中淳郎・外岡幸隆	清水賢一・斎川 宏	野村文雄・大原広生・大田昌彦	小坂 頼史(中学)
庶務(保険・入校手続)	牧野 義之	加賀 司	小作紀昭・曾我 浩	山本慎一・濱田正行	伊藤信一・大坪 功・河合淳一	川原 篤、小松 正巳
記録	外岡 幸隆	井上 正敏	小作紀昭・曾我 浩	山本慎一・濱田正行	伊藤信一・大坪 功・河合淳一	
編集(リトルラグメン)	毛利 昌康	野田 卓人	宇田洗希・菅原 司	清水翔太・木下義之	津国秀一・原田泰一・吉田大輔	小松 正巳(中学)
広報(募集)	大原 広生	金 聖雄	小山田俊宏	斎川 宏	野村文雄・熊谷 知・河合淳一	
広報(ホームページ)	宮澤 秀毅	金 聖雄				小坂 頼史(中学)
忘れ物	古田 十		宇田洗希・室井秀夫	風間 鷹・井上正敏	菅田光平・熊谷 知・吉田大輔	
グラウンド予約	日大G:古田 十	商船G:森賀 一介				
麻生市民会館予約	加賀 司	牧野 義之				(振込み) 会計
運動会サポーター(4年母担当)	山本 慎一	古田 十	小作紀昭・曾我 浩	山本慎一・濱田正行	伊藤信一・大坪 功・河合淳一	
日大フェスタ&対外試合関係	牧野 義之	小作 紀昭	渡部眞久・小山田俊宏	亀田直幹・井上正敏	津国秀一・太田昌彦・斎藤秀樹	
OB連絡委員	佐藤 満弘、三浦 幸宏、湊 洋二、田口 幸吉、清水 賢一、藤田 茂雄、古田 十、重住 英彰、小松 正巳、牛山 健太郎、加賀 司					
会計(5年父母)	小野 桂子(入金)	小島 直美(出金)				
母の会(5年母)	向野 麻衣子	齋藤 好美				
運動会サポーター(4年父母)						
日大フェスタ(全学年父母選抜)						
合宿(5年父母)	熊谷 夕香子	津国 恵美	古田 容子	森田 康恵	山崎 繁美	
餅つき大会(6年父母担当)						
卒業式(5年父母担当)	海老原 愛紀	斎藤 由加	田中 陽子			

平成24年度 事業計画案

平成24年4月15日

	小学の部	中学の部 (DAGS)
平成24年4月	始業式 練習開始 (4/1) 海老名RS合流練習 (4/15) 総会・母の会・懇親会 (4/15) 日大ラグビーフェスタ (4/29)	始業式 練習開始 (4/1) 総会・懇親会 (4/15) 新人戦 (4/30～)
5月	県ラグビーフェスタ3年生 (5/5) 保土ヶ谷 G 父母懇親運動会、リトル (5/13) 父母会・コーチ会 (学年毎) 県春季交流大会 (未定)	県ラグビーフェスタ (5/5) 保土ヶ谷 G 新人戦 タックル安全講習会
6月	コーチ研修会 (未定) リョーラグビーフェスタ (未定) 他RS交流試合 (未定)	コーチ研修会 (未定) 各高校ラグビー祭 (法政ニ6/17、桐蔭6/24) (東海大相模6/17)
7月	合宿説明会 (合宿参加者) (7/1) コーチ研修会 (未定) 夏合宿 (菅平高原 7/13～16 予定) 夏合宿打ち上げ、反省会 (7/29)	コーチ研修会 (未定) 懇親会 (コーチ&父母) 夏合宿 (菅平高原 7/13～16 予定)
8月	夏休み (8/5、12) 夏季指導者研修会 (8/12 予定) 秋季練習開始 (8/19) 5・6年生ミニ合宿 (8/25・26 予定)	夏休み (8/5、12) 秋季練習開始 (8/19) ミニ合宿 (8/25・26)
9月	多摩市ラグビー祭り (9/2 予定) コーチ研修会 (未定) 神奈川県秋季交流大会 (未定)	コーチ研修会 (未定) 神奈川県大会
10月	神奈川県大会 ミルキーフェスタ (未定) 保土ヶ谷	神奈川県大会
11月	神奈川県大会 低学年秋季交流大会 (未定) 大和キターカップ (未定) コーチ研修会 (未定)	神奈川県大会 東日本中学大会 東西対抗戦 (三ツ沢) コーチ研修会 (未定) 県大会打上
12月	県協会ラグビー・スクール運動会 (12/9 予定) 納会 (12/16) 冬休み (12/30)	県協会ラグビー・スクール運動会 (12/9 予定) 納会 (12/16) グリーンRS餅つき大会 冬休み (12/23, 30)
平成25年1月	冬休み (1/6) DAGS説明会、新年会 (1/12) 餅つき大会 (1/13) 黒川青少年	全国ジュニア選手権大会 (花園) 新年会 (1/12) 餅つき大会 (1/13) 黒川青少年
2月	多摩指導者交流大会 (未定) ミニファイトカップ 6年生 (未定)	新人交流大会
3月	川崎RS定期戦 (未定) 藤沢RS定期戦 (未定) 県指導者交流大会 (3/20 予定) 修了式 (3/31)	卒業試合 DAGS卒業式 (3/10 予定) 東日本U15大会 神奈川選抜群馬との試合 (3/24 予定) 卒業式 (3/31)

麻生ラグビースクール 平成24年度予算案

平成24年4月15日

項 目	H 2 3 年度予算	H 2 3 年度決算	H 2 4 年度予算	
前年度繰越	575,497	575,497	592,730	
校費	2,412,000	2,302,500	2,412,000	124人×18,000円+ 20人×18,000円×0.5
入校費	20,000	21,000	20,000	20人分×1,000円
ユニフォーム売上	150,000	186,500	150,000	20人分×7,500円
夏合宿費	2,800,000	3,237,500	3,200,000	
雑収入	0	13,469	0	
入金の部 合 計	5,957,497	6,336,466	6,374,730	
ラグビー協会会費	200,000	229,998	250,000	
安全協会損害保険費	300,000	295,940	350,000	保険料UP
中学部経費	0	253,950	252,000	15,000×24人×0.7
交通費（遠征費含む）	400,000	252,290	300,000	
交際費（慶弔費含む）	200,000	153,420	200,000	
備品費	300,000	245,397	300,000	
会議運営費	300,000	371,146	350,000	各種懇親会等の補助
グラウンド使用料	100,000	72,408	100,000	
連絡通信費	30,000	0	0	
遠征費（中学選抜等）	120,000	45,000	120,000	花園出場を期待して
運動会費用等	50,000	72,100	80,000	
日大ラグビーフェスタ費用	200,000	162,626	200,000	600食分
もちつき大会費用	50,000	42,774	50,000	
卒業式費用	60,000	50,150	60,000	
卒業記念品費用	200,000	176,400	300,000	14人から24人に増加
広報印刷費	100,000	59,320	60,000	
消耗品費	50,000	20,548	50,000	
夏合宿費	2,600,000	2,865,999	2,900,000	
雑費	50,000	37,600	50,000	2012.03.31時点
ユニフォーム購入費	300,000	236,670	0	本局分 97,466
35周年積立	100,000	100,000	100,000	通帳分 420,001
予備費（次年度繰越）	247,497	592,730	302,730	現金 75,263
出金の部 合 計	5,957,497	6,336,466	6,374,730	合計 592,730

予算計上の考え方

35周年積立金

横浜銀行	866,873
総計	1,459,603

1. 備品購入としてAED1個リース分含む。
2. 35周年記念式典積立金は別通帳として横浜銀行に預金。
ただし予備費（次年度繰越金）が減少傾向にあるため昨年度同様に今年度も10万円とする。
3. ユニホームは先期40着購入分が完売したら以降はラグビー用品販売店シンコーからの直接購入とする。
4. 出金の中学部経費は今までは小学部と中学部合わせて各種経費で支出していたが、
昨年度から一括して中学部の神奈川DAGSへ経費として支出しているため、今年度より支出項目を新設した。

麻生ラグビースクール 平成24年度 コーチ体制表



2012.4.1修正

学年 ①生徒 ②コーチ ①/②	チーフコーチ/サブ チーフコーチ氏名	コーチ氏名		
中学 24 5 4.8	小坂 頼史(4、1)	教村 政司 横尾 英毅(4) 小松 正己 三沢 洋(中2)		湊 洋二 R 藤田 茂雄 斎藤 次雄
6年 20 8 2.5	R 小作 紀昭(中1) R 山中 淳郎(中1) R 渡部 眞久	R 重住 英彰 R 宇田 洸希 三浦 幸宏	R 武井 智之 毛利 昌康	
5年 12 9 1.3	菅我 浩(中2) R 外岡 幸隆	R 小山田 俊宏(中 室井 秀夫(中2) 上田 博朗(4) R 宮内 伸也 R 佐藤 満弘	菅原 司(6) 米元 勇一郎(4)	
4年 25 10 2.5	R 山本 慎一(中1) R 清水 賢一 古田 十(5)	R 田口 幸吉(中2) 清水 翔太 R 矢野 彰一 矢部 孝徳	猪腰 咲太 亀田 直幹(中1) 風間 磨	
3年 17 9 1.9	濱田 正行(6) 斎川 宏(4・2) 野田 卓人(4・1)	加賀 司 井上 正敏(6) R 大森 昇(6・中2) R 木下 義之(中3) 飯島 盛二(4)	田村 駿介	
2年 15 8 1.9	伊藤 信一(6) 野村 文雄(4)	R 菅田 光平※(2) 津国 秀一(5・4) R 川口 文夫 芝田 知幸(4・2)	金 聖雄(1) R 原田 泰治※(4・2)	R 竹川 健次
1年 9 6 1.5	R 大坪 功(6) 大原 広生※(1)	熊谷 知(5・4) 原田 泰一(3)	中西 貢 松岡 智	
幼稚園 9 10 0.9	河合 淳一(1・年中) 太田 昌彦(4)	R 牧野 義之(中3) 児玉 修※(4・年 R 牛山健太郎※(年 宮澤 秀毅(6・3) 京屋 宣正(3)	千秋 杉雄※(4・年 斎藤 秀樹(5) 吉田 大輔(4)	R 大塚 敬章 菱田 元
クラッシュ 1	川原 篤(6)	清水 賢一(兼務)		(川越 義一)

- ① 生徒数 131
- ② コーチ数 66
- ①/② 2.0

注1. 子供が居る学年を見るのは特別な事情のケースを除き2年生までとする。

注2. 斜体太文字は新任を示す。

注3. ()は子供の学年、Rはレフリーを示す。

退任コーチ(昨年末対比)

東野 宏行、岸川 泉、安井 絹子、赤池 康彦、清水 孝陽、計良 正弘、濱田 和宏、神下 高弘

休部: 森賀 一介、4月退任予定: 向野禎明

編集後記

子供たちの抱負はすばらしく感動させられます。父母たちの応援もすばらしい。コーチも若くて元気のある方が参加してきて今年も充実した1年になりそうです。皆さん、一緒にがんばりましょう。リトルラグーメン編集に関してご意見があれば大歓迎です。今回から宮沢コーチに代わって野田コーチが副編集長に就任し、編集委員も何人かが交代しました。この機会に新しい視点で本誌を見直してさらに紙面を充実させていきたいと思えます。皆さんの協力、よろしくお願い致します。

(編集長 毛利)

こどもたちの抱負を読むと、みんなの目標を達成するためにコーチとして、親として何ができるだろうと考えさせられます。今年1年よろしくお願ひします。

(副編集長 野田)

1年間の目標を掲げ切磋琢磨

(DAGS小松)

麻生RSのみなさんがそれぞれ進級・進学し、新たな決意とともにラグビースクールに毎週通っていることと思ひます。それぞれが目標を持ち、楽しい1年間にしてください。

(6年・宇田)

担当変更により編集を担当するのは今回で最後です。皆様色々ありがとうございました。

(4年 亀田)

リトルラグーメン編集委員に就いて2年目になりました。

去年の内容と比べて、「子供たちの目標が具体的になったな～」と感じました。さすが2年生ですね。この目標の達成に向けてサポートをしていきたいと思ひます。今年も宜しくお願ひします。

(2年 津国)

今回から1年生を担当することとなりました。微力ではありますがお役に立てるよう頑張ります。

(1年 原田)